

SHARP®

AQUOS

取扱説明書

液晶テレビ

形名



ティー シー ディーエイチ

4T-C42DH1



はじめに、

本書の接続・設定ガイドの
「テレビを見るまでの準備」
(9~20ページ)をご覧ください。

もくじ／ご注意

接続・設定ガイド／
各部のなまえ

かんたん操作

メニュー項目

外部機器の操作

USBハードディスクに
番組を録画する・再生する

お役立ち情報／
English Guide

- 本書は本機の基本的な操作について説明しています。
- スタンドの取り付け、アンテナ接続、外部機器の接続、チャンネル設定は「接続・設定ガイド」(9~20ページ)をご覧ください。
- 本機の詳しい説明は SHARP Web ページ内の AQUOS サポートページの取扱説明ガイド (⇒ Webで確認) で確認できます。

QR コードが読み取れない場合はアドレスを直接入力してください。



4T-C42DH1 取扱説明ガイド

<http://cs.sharp.co.jp/select/download?productId=4T-C42DH1&tu=agree>
(スマートフォンまたはパソコンからご覧ください。)

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用前に「安全上のご注意」(3ページ)を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることができるように必ず保存してください。
- 製造番号は品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と、保証書に記載されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。
- 当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。
- This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

もくじ

- ・本書に掲載している画面表示やイラストは説明用のものであり、実際の表示とは多少異なります。
- ・本機を廃棄または譲渡する場合には、全情報の初期化をお願いします。(⇒ **30** ページ)

もくじ／ご注意

もくじ	2
安全上のご注意	3
使用上のご注意	6

接続・設定ガイド／各部のなまえ

接続・設定ガイド	9
① スタンドを取り付ける	10
② リモコンの準備と使いかた	11
③-① アンテナをつなぐ	12
③-② レコーダーをつなぐ	15
④ 電源コードをつなぐ	17
⑤ 転倒防止対策をする	18
⑥ 「かんたん初期設定」をする	19
本体各部やリモコンボタンのなまえ	21
ヘッドホン端子とヘッドホン設定について	24

かんたん操作

視聴中の便利な機能	25
音声・字幕を切り換える	25
時計や放送の種類、チャンネルなどの情報を表示・確認する	25
お好みの画質に設定する	26
お好みの音質に設定する	26
タイマー機能を使う	27
目覚ましとして使うなどタイマーで電源を入れる (おはようタイマー)	27
指定した時間後に電源を切る(オフタイマー)	27

メニュー項目

メニュー項目の一覧	28
-----------	----

外部機器の操作

外部機器を接続して使う	31
-------------	----

USBハードディスクに番組を録画する・再生する

USBハードディスク(市販品)の準備をする	32
USBハードディスクにデジタル放送の番組を録画・録画予約する	34
予約の確認・取り消し・変更をするには	36
USBハードディスクに録画した番組を再生する	37
タイトル(録画した番組)を消去する	39

お役立ち情報／English Guide

故障かな?と思ったら	40
放送が受信できないときに確かめること	41
おもな仕様について	44
本機で使用している特許など	46
保証とアフターサービス	47
お客様ご相談窓口のご案内	48
索引	49
ACASチップについて	51

付録

別売品を使った設置方法や寸法図については、AQUOS サポートページに掲載しています。



AQUOS サポートページ

シャープ お問い合わせ テレビ 検索
<https://jp.sharp/support/aquos/>
(スマートフォンまたはパソコンからご覧ください。)

安全上のご注意

本機をお使いになる前に必ず読み、正しく安全にお使いください。

- この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、つぎのように区分しています。
- 内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

 警告	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
 注意	人けがをしたり財産に損害を受けおそれがある内容を示しています。



!**警告**

異物を入れない



禁止

- 通風孔（裏ぶたのすき間）などからも（可燃性・導電性のものを含む）を入れると、火災・感電の原因となります。特に子様にはご注意ください。

ねじなど小さな部品は、乳幼児の手の届くところには置かない



禁止

- 誤って飲み込むと、窒息の原因になったり、身体に悪影響を及ぼします。飲み込んだ恐れがあるときは、直ちに医師の診療を受けてください。

電源プラグの刃や刃の付近に、ホコリや金属物が付着しているときは、プラグを抜いて乾いた布で取り除く



- そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

ほこりを取る

交流 100 ボルト以外の電圧で使用しない



禁止

- 火災・感電の原因となります。

電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、加熱したりしない



禁止

- 電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線）交換をご依頼ください。そのまま使用すると、コードが破損して、火災・感電の原因となります。

本機の裏ぶたを外したり、改造したりしない



分解禁止

- 内部には電圧の高い部分があるため、さわると感電の原因となります。内部の点検、修理は販売店にご依頼ください。

電源コードに重いものを載せない



禁止

- 火災・感電の原因となります。

不安定な場所に置かない



禁止

- 落下すると、重大な人身傷害や死亡の原因となることがあります。次のような簡単な予防措置をとることで回避できます。

- 付属のテレビスタンドを使用する。
- 堅牢で安定した専用のテレビ台（以下、家具）を使用する。
- 家具の端から突き出さないようにする。
- 適切な支持物に家具およびテレビの両方を固定することなく、背の高い家具にテレビを置かない。
- テレビと支持する家具との間に、布または他の材質のものを敷かない。
- テレビまたはその制御器に触れるために、家具によじ登ることの危険性を子供に教育する。
- 使用中のテレビをそのまま使い続けるか、または再配置する場合、上記と同じ考慮が必要です。

台所や屋外など、テレビに水が入るような使いたをしたり、ぬらしたりしない



水ぬれ禁止

- 火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

本機を風呂やシャワー室のような湿気の多いところで使用しない



風呂、シャワー室
での使用禁止

- 火災・感電の原因となります。

本機の上に花びん等、水の入った容器を置かない



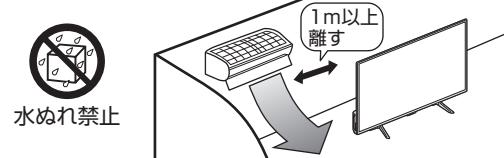
水ぬれ禁止

- 水がこぼれるなどして中に入ると、火災・感電の原因となります。

次のページに続く▶

警告

エアコンのすぐ下や加湿器の近くなど、水滴のかかる場所への設置はしない



- ・水滴が落ちて内部に水が入ると、火災・感電・故障の原因になります。
- ・エアコンの吹き出し口からは、1m以上離して設置する事をおすすめします。

落としたり、キャビネットを破損したときは、電源プラグを抜く



電源プラグ
を抜く

- ・そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

煙やにおい、音などの異常が発生したら、電源プラグを抜く



電源プラグ
を抜く

- ・異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。修理を販売店に依頼してください。
- ・お客様自身による修理は絶対におやめください。

内部に水や異物、または虫などが入ったときは、電源プラグを抜く



電源プラグ
を抜く

- ・そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

雷が鳴り出したら、アンテナ線やプラグに触れない



接触禁止

- ・感電の原因となります。

使用中に本機を布や布団などで覆ったり包んだりしない



- ・熱がこもって、火災の原因になります。

禁止

異常に温度が高くなるところには置かない



禁止

- ・特に真夏の車内や車のトランクの中は、想像以上に高温になります。本機を絶対に放置しないでください。火災の原因になることがあります。

・また、外装ケースや内部部品が劣化する原因になりますのでご注意ください。

本機を長時間使用する場合、特に高温環境では熱くなることがあるので注意する



指示

- ・長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となることがあります。特に肌の弱い方はご注意ください。

・本体内部の発熱により、部分的に表面が熱くなることがあります。本体操作ボタンを操作する際や、外部機器を接続する際はご注意ください。

注意

免責事項

お客様もしくは第三者がこの製品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

アンテナ工事は、技術経験が必要ですので販売店にご相談ください



- ・送配電線の近くに設置してしまうと、アンテナが倒れた際に感電の原因となることがあります。

離して配置

- ・BS・110度CSデジタル放送受信アンテナは強風の影響を受けやすいので堅固に取り付けてください。

風通しの悪いところに入れない・密閉した箱に入れない・じゅうたんや布団の上に置かない・布などをかけない



禁止

- ・通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

重いものを置いたり、上に乗ったりしない



禁止

- ・倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。特にお子様やペットにはご注意ください。

液晶画面に衝撃を与えない（物を当てたり、先の尖ったもので突いたりしない）



禁止

- ・液晶画面のパネルが割れることがあります。

通風孔に付着したホコリやゴミをこまめに取り除く
内部の掃除は販売店に依頼する



注意

- ・内部や通風孔にホコリをためたまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。内部の掃除費用については、販売店にご相談ください。

お手入れのときや長期間使用しないときは、電源プラグを抜く



電源プラグ
を抜く

- ・感電や火災の原因となることがあります。

移動させるときは、接続されている線などをすべて外す



接続線を
はずす

- ・接続線を外さないで移動させると、電源コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

ぬれた手でコンセントに触れたり、電源プラグを抜き差ししない



ぬれ手禁止

- ・感電の原因となります。

⚠ 注意

電源プラグはゆるみのあるコンセントに接続しない



禁止

- ・発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店に交換の依頼をしてください。

電源プラグは確実に差し込む



確実に
差し込む

- ・電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ホコリが付着して火災・感電の原因となることがあります。

また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない



禁止

- ・電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

タコ足配線をしない



禁止

- ・火災・感電の原因となることがあります。

電源コードを熱器具に近づけない



禁止

- ・電源コードの被覆が溶けて火災・感電の原因となることがあります。

湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気が当たる場所、または調理器具や加湿器の近く、硫化ガス (H_2S 、 SO_2) が大気中に含まれる温泉地などには設置しない



禁止

- ・火災・感電の原因となることがあります。
- ・大気中に含まれる硫化ガス (H_2S 、 SO_2) に長時間さらされると、硫化により金属が腐食し、故障の原因となることがあります。

健康のために、次のことをお守りください



指示

- ・連続して使用する場合は、1時間ごとに10分～15分の休憩を取り、目を休ませてください。
- ・新聞が楽に読める程度の明るさの場所で使用してください。
- ・日光が画面に直接当たる所では使用しないでください。

- ・この製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、すぐに使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診察を受けてください。
- ・ごくまれに、強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ている際に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす方がおられます。このような経験のある方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。また本製品を使用しているときにこのような症状が起きたときは、すぐに使用を中止して医師の診察を受けてください。

電池やネジなどの小さな部品は幼児の手の届く所に置かない



禁止

- ・電池やネジなどの小さな部品は飲み込むと、窒息の原因となったり、胃などに止まつたりして大変危険です。飲み込んだおそれがあるときは、ただちに医師と相談してください。

電池の液がもれたときは素手でさわらない



禁止

- ・電池の液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。

- ・皮膚や衣類に付着した場合は皮膚に傷害を起こすおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚の炎症など傷害の症状があるときは、医師と相談してください。

電池は火や直射日光などの過激な熱にさらさない。水の中に入れない。加熱・分解・改造・ショートしない。乾電池は充電しない



禁止

- ・電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となります。

- ・電池の外装ラベルをはがしたり、傷つけないでください。発熱事故の原因となることがあります。

電池はプラス \oplus とマイナス \ominus の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れる



表示どおりに
入れる

- ・間違えると電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となります。

指定以外の電池を使わない。新しい電池と古い電池または種類の違う電池を混ぜて使わない



禁止

- ・電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となります。

電池を使い切ったときや、長時間使わないときは、電池を取り出す



指示

- ・電池を入れたままにしておくと、過放電により液がもれ、故障・火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

保管のしかた

- ・電池は直射日光、高温多湿の場所を避けて保管してください。高温・湿気により、腐食や液漏れの原因となります。

廃棄のしかた

- ・ \oplus と \ominus をセロハンテープで絶縁して廃棄します。各自治体によって「ゴミの捨てかた」が違います。地域の条例に従ってください。

使用上のご注意

守っていただきたいこと

キャビネットのお手入れのしかた

- 汚れは柔らかい布（綿、ネル等）で軽く拭きとつてください。ベンジン、シンナーなどで拭いたり、化学雑巾（シートタイプのウェット・ドライのものも含め）を使うと、本体キャビネットの成分が変質したり、塗料がはげたり、ひび割れなどの原因となる場合があります。
- 硬い布で拭いたり、強くこすったりすると、キャビネットの表面に傷がつきます。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした柔らかい布（綿、ネル等）をよく絞って拭きとり、柔らかい乾いた布で仕上げてください。
- 殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。プラスチックの中に含まれる可塑剤の作用により変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

ステッカーやテープなどを貼らないでください

- キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。

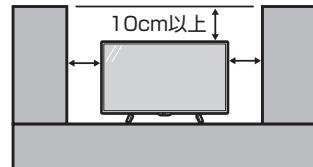
損害について

- お客さま、または第三者使用によるこの製品の誤った使用、使用中に生じた故障、その他の不具合、この製品の使用によって受けられた損害については、法令上責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

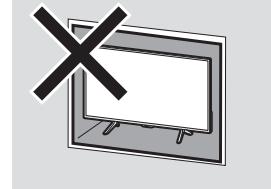
設置時に関して

- 傾斜のない、平らな安定した場所に設置してください。すべりやすい面、カーペットなどの柔らかい面、不安定な場所を避けて設置してください。
- 持ち上げたり、運んだりする場合は、液晶パネルやスピーカーを持たないでください。
- 台の上に設置する場合は、本機の重量に耐えうる、十分な幅と奥行きのある、転倒しにくい台をお使いください。
- キャスター付きのテレビ台をご使用の場合、移動するとき以外は必ずキャスター用受皿を使用してテレビ台を固定してください。
- 本体は電源コンセントの近くに設置し、電源プラグへ容易に手が届くようにしてください。
- 本体の電源を切っても、電源コードを接続している場合は微少な電力が消費されています。

- 本体の左右および上部は、それぞれ 10cm 以上のスペースを空けて設置してください。



- 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。壁に埋め込む設置や枠で囲むなどの設置はしないでください。



液晶ディスプレイパネルのお手入れのしかた

AQUOS クリーニングクロス 推奨品

40 × 30cm : CA300WH2*

※ 販売店またはシャープホームページ内のシャープ COCORO STORE（ネット販売）でお求めください。

- お手入れの際は、必ず電源を「切」にし、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- ディスプレイパネルの表面は、柔らかい布（綿、ネル等）で軽く乾拭きしてください。ディスプレイパネルの保護のため、ホコリのついた布や洗剤、化学雑巾（シートタイプのウェット・ドライのものも含め）などを使わないでください。ディスプレイパネルの表面がはく離することがあります。
- 硬い布で拭いたり、強くこすったりすると、パネルの表面に傷がつきます。
- 汚れがひどい場合は、柔らかい布（綿、ネル等）を軽く水で湿らせて、そっと拭いてください。（強くこすったりすると、ディスプレイパネルの表面に傷が付きます。）
- 揮発性の殺虫剤やお菓子などの油脂がディスプレイパネル表面に付いたときは、水で薄めた中性洗剤にひたした柔らかい布（綿、ネル等）をよく絞り、軽く拭いた後に水拭きを行い、最後に乾拭きをしてください。
- ディスプレイパネルの表面にホコリがついた場合は、市販の除塵用ブラシ（静電気除去ブラシ）をお使いください。

守っていただきたいこと

設置後は転倒防止を必ず行ってください。

- ・転倒防止を行う前にすべての接続を済ませておいてください。

- ・地震等での製品の転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するために、転倒・落下防止対策を行ってください。
- ・転倒・落下防止器具を取り付ける壁や台の強度によっては、転倒・落下防止効果が大幅に減少します。その場合は、適切な補強を施してください。また、転倒・落下防止対策は、けがなどの危害の軽減を意図したものですが、すべての地震に対してその効果を保証するものではありません。



注意

もくじ／ご注意

接続・設定ガイド／各部のなまえ

かんたん操作

メニュー項目

外部機器の操作

USBハードディスクに
番組を録画する・再生する

お役立ち情報／
English Guide

守っていただきたいこと

長期間ご使用にならないとき

- ・長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。



電源プラグ
を抜く

- ・長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

静止画を長時間表示しないでください

- ・残像の原因となることがあります。

使用が制限されている場所

- ・航空機の中など使用が制限または禁止されている場所で使用しないでください。事故の原因となるおそれがあります。

国外では使用できません

- ・この製品が使用できるのは日本国内だけです。国外では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。(This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.)

電磁波妨害に注意してください

- ・本機の近くで携帯電話、ラジオ受信機、トランシーバー、防災無線機などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間での干渉が起こり、映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。

アンテナについて

- ・妨害電波の影響を避けるため、交通のひんぱんな自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に立ててください。万一本体が倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。
- ・アンテナ線を必要に長くしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になる原因となりますのでご注意ください。BS・110度CSデジタル放送用のアンテナ線には、必ずBS・110度CSデジタル用アンテナケーブル（市販品）を使用してください。
- ・アンテナは風雨にさらされるため、定期的に点検、交換することを心がけてください。美しい映像をご覧になります。特にばい煙の多いところや潮風にさらされるところでは、アンテナが傷みやすくなります。映りが悪くなったときは、販売店にご相談ください。
- ・新4K衛星放送のご視聴には、右旋・左旋円偏波対応のアンテナ、分配器、分波器、ブースター、ケーブル等に交換が必要な場合があります。

使用温度について



注意

- ・周囲温度は0°C～40°Cの範囲内でご使用ください。正しい使用温度を守らないと、故障の原因となります。

低温になる部屋（場所）でのご使用の場合

- ・ご使用になる部屋（場所）の温度が低い場合は、画像が尾を引いて見えたり、少し遅れたように見えることがありますが、故障ではありません。常温に戻れば回復します。
- ・低温になる場所には放置しないでください。キャビネットの変形や液晶画面の故障の原因となります。（使用温度：0°C～40°C）

結露（つゆつき）について

- ・本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本機の表面や内部に結露が起こることがあります。結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずにお待ちください。そのままご使用になると故障の原因となります。
 - ・本機を冷え切った状態のまま室内に持ち運んだり、急に室温を上げたりすると、動作部に露が生じ（結露）、本機の性能を十分に発揮できなくなるばかりでなく、故障の原因となることがあります。このような場合は、よく乾燥するまで放置するか、徐々に室温を上げてからご使用ください。

急激な温度差がある部屋（場所）でのご使用は避けてください

- ・急激な温度差がある部屋（場所）でのご使用は、画面の表示品位が低下する場合があります。

雨天・降雪中でのご使用の場合

- ・雨天・降雪中でのご使用の場合は、本機をぬらさないようにご注意ください。

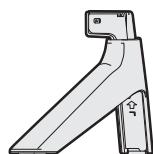
直射日光・熱気は避けてください

- ・窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形・変色したり、故障の原因となることがあります。
- ・本体や電池などの部品を、直射日光が当たる場所にさらしたり、火や熱器具などの近くに置かないでください。

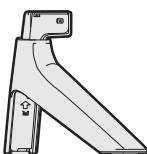
接続・設定ガイド

付属品を確認してください

スタンド (L) ×1



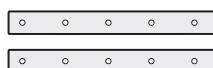
スタンド (R) ×1



スタンド取り付けネジ×4
M4 (長さ12mm)



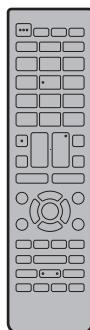
転倒防止ベルト×2



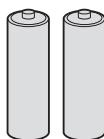
転倒防止ベルト取付用ネジ×2
M4 (長さ 16mm)



・リモコン×1



・リモコン用単4形
乾電池×2



・取扱説明書 (本書) ×1

- 当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。
- This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

・保証書×1

※本機は従来のB-CASカードに代わり、「ACASチップ」を内蔵しています。B-CASカードは同梱されていません。
詳しくは、51ページをご覧ください。

もくじ／
注意

接続・
設定ガイド/
各部のなまえ

かんたん操作

メニュー項目

外部機器の操作

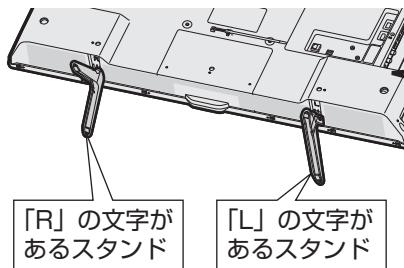
USBハードディスクに
番組を録画する・再生する

お役立ち情報/
English Guide

1 スタンドを取り付ける

ディスプレイ部にスタンドを取り付ける

1 ディスプレイ部にスタンドを取り付ける



- ◆ ご 注意 ◆
- ・ 固定後はぐらつきやゆるみなどがないか、すべてのネジが確実に締まっているか、確かめてください。

ネジは JIS2 番のドライバー（市販品）を使って、しっかりと締め付けてください。

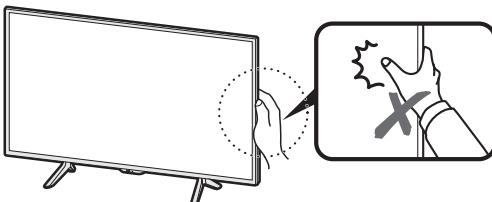
電動ドライバーを使う場合、締め付けトルクは 1.5N.m (15kgf.cm) に設定してください。

- ◆ 重 要 ◆
- ・ 必ず 2 人以上でスタンドの取り付けを行ってください。

以上でスタンドの取り付けは完了です。

テレビ本体を起こすときは

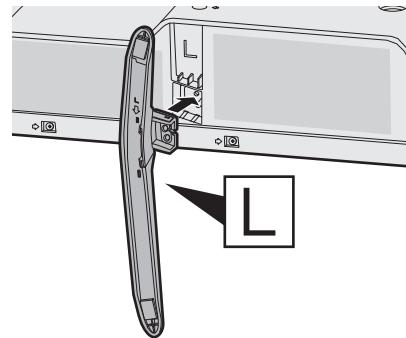
- ・ テレビ画面を指で強く押さないようにご注意ください。



①テーブルを準備して、ディスプレイ部を寝かせる

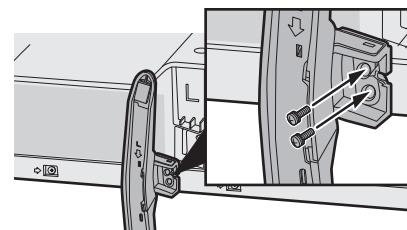
- ・ 液晶パネルの破損を防ぐため、テーブルなどの台の上に毛布など柔らかい布を敷き、ディスプレイ部を寝かせてください。

②付属のスタンドを奥まで差し込む



③付属のスタンドネジ2本で左用スタンド(L)を固定する

- ・ JIS2 番のプラスドライバー（市販品）を使用します。
- ・ スタンドが動かないように支えながらネジを締めてください。



④もう一方のスタンド(R)も同じように固定する

スタンドを取りはずすときは

- ・ 本機のスタンドを外すときは、「スタンドを取り付ける」の逆の手順でスタンドを取り外してください。
- ・ 液晶画面の破損を防ぐため、テーブルなどの台の上に毛布など柔らかい布を敷き、その上に本機を寝かせてください。

- ◆ ご 注意 ◆

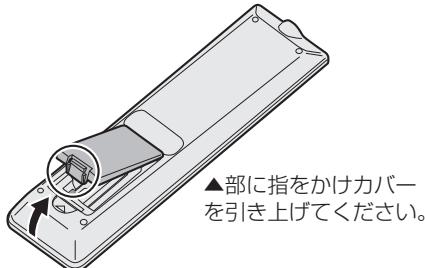
- ・ 本機を立てた状態でスタンド取付用ネジをはずすと、本機が転倒する可能性があり大変危険です。

2 リモコンの準備と使いかた

◆ リモコンに乾電池を入れる

1

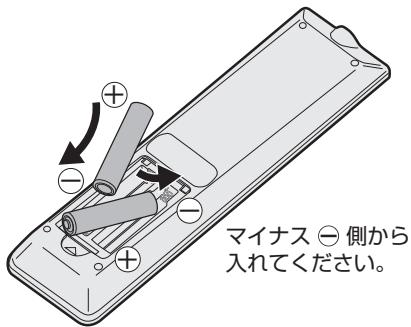
リモコン裏側の 電池カバーを開ける



2

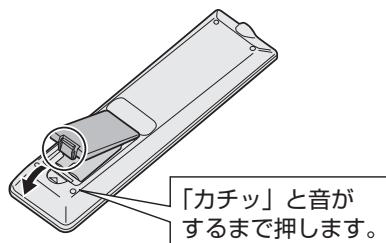
付属の単4形乾電池を 入れる

- 乾電池が浮かないよう、しっかりと奥まで入れてください。
- 新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 乾電池は、2本とも同じ種類を使用してください。



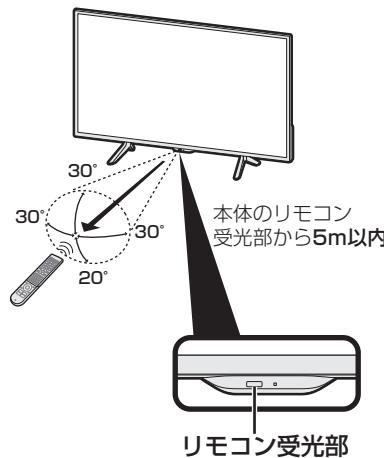
3

電池カバーを元どおりに閉める

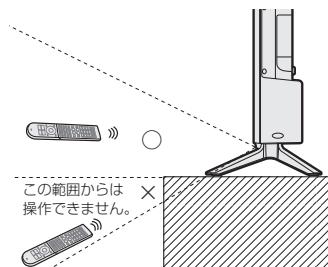


◆ リモコンで操作できる範囲

- リモコン送信の範囲と距離、本体のリモコン受信の範囲と距離を合わせて確実に1個のリモコンボタンを押してください。



設置している台とリモコン操作の位置により、動作しないことがあります。



ご注意

画面下の中央付近に、ぬいぐるみなどの小物を置かないでください。
リモコン受光部の妨げになり、動作しにくくなることがあります。

◇ おしゃらせ ◇

リモコン使用上のご注意

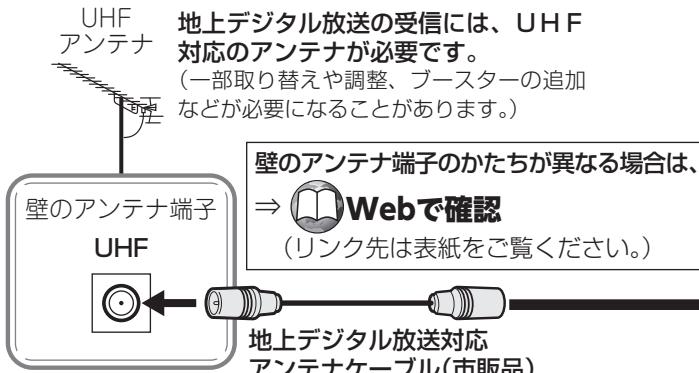
- リモコンには衝撃を与えないでください。また、水にぬらしたり湿度の高いところに置かないでください。
- リモコン番号（⇒23ページ）を設定する機能があるため、リモコンを付属している本機以外のAQUOSでは正しく操作できない場合があります。
- リモコンを操作しても時々反応しなくなったときなどは、乾電池の寿命を考えられます。早めに新しい乾電池と交換してください。付属の乾電池は、保管状態により短期間で消耗することがあります。
- 充電式電池（ニッケル水素など）は使用しないでください。誤動作することがあります。
- リモコンの乾電池は6か月に一度、乾電池からの液漏れや変形などの異常がないか、確認ください。一度液漏れを起こしたリモコンは、正常に動作しない場合があります。

3-1 アンテナをつなぐ

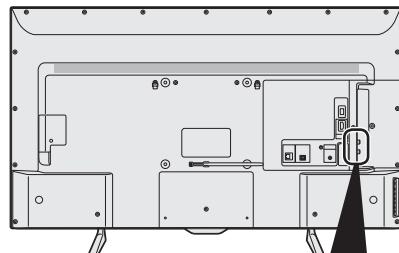
※レコーダーもつなぐ場合は、15～16ページをご覧ください。

地上デジタル放送用 アンテナとつなぐ

- 地上デジタル放送を見るための接続です。



▼本体背面

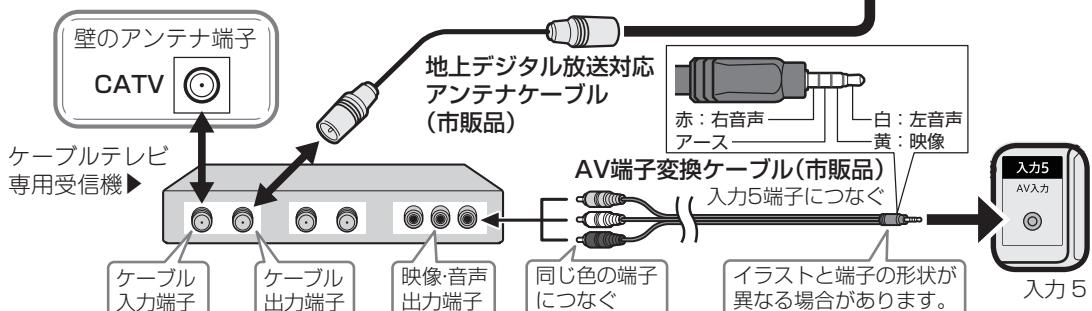
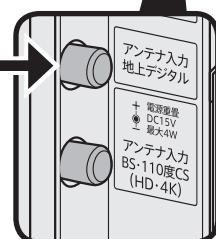


ケーブルテレビ受信機の アンテナをつなぐ

- 接続については、CATV（ケーブルテレビ）会社にお問い合わせください。

ケーブルをつなぐときは、スパナなどの工具で強く締め付けないでください。

アンテナケーブルは、できるだけ太くて短いアンテナケーブルをお使いください。アンテナケーブルが長くなるほど受信した電波の強度が弱くなります。



◇おしらせ◇

- AV端子変換ケーブルは、片方が4極ミニプラグのビデオケーブル（市販品）を使用してください。動作確認済みのケーブルについてはAQUOSサポートページでご確認ください。

AQUOS動作確認済み AV端子変換ケーブルについて

AQUOS動作確認済み AV端子変換ケーブル

検索

https://jp.sharp/support/aquos/doc/av_conversion_cable.html

(スマートフォンまたはパソコンからご覧ください。)

- CATV（ケーブルテレビ）会社が地上デジタル放送をパススルー方式で再送信している場合は、地上デジタル放送が楽しめます。
- 本機で受信できるのは、「UHF帯」、「VHF帯」、「ミッドバンド（MID:C13～C22）帯」、「スーパーハイバンド（SHB:C23～C63）帯」です。トランスマジュレーション方式の場合、ケーブルテレビ専用受信機を介して視聴できます。

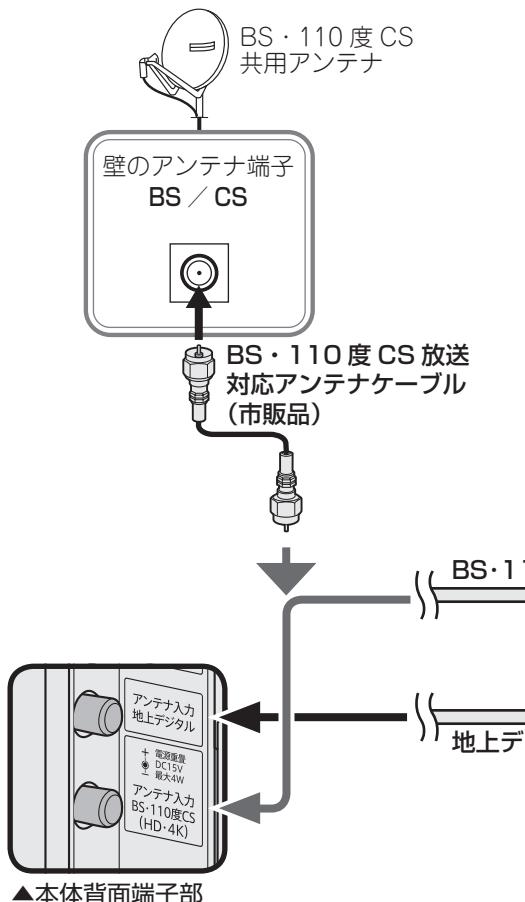
BS・110度CS放送用アンテナとつなぐ

- ご使用の環境により、以下のどちらかの接続を行ってください。

個人でアンテナを設置しているとき

(BS・110度CSとUHF/VHFが別の端子のとき)

※BS・110度CSアンテナの電源をテレビから取る場合は、「ツール」-「基本設定」-「テレビ放送設定」-「アンテナ設定・受信確認」-「選局中チャンネル(BS・CSアンテナ電源)」で「入」に設定し、受信品質、強度をご確認ください。

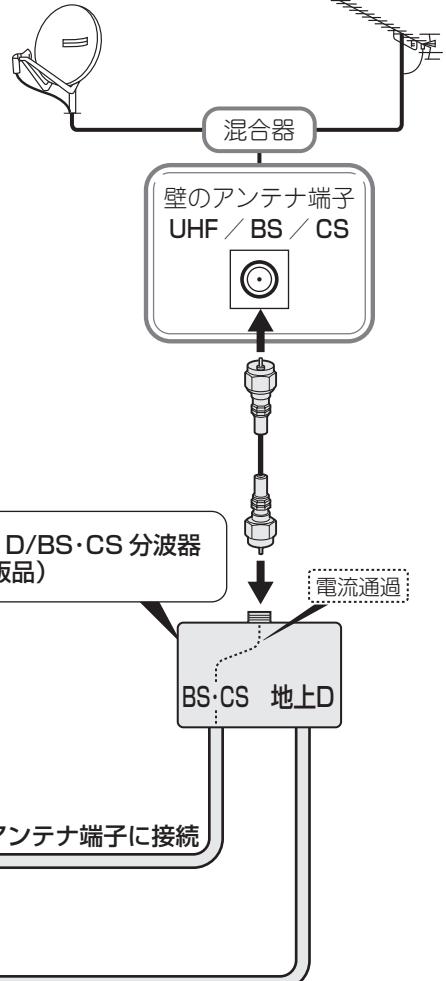


マンションなどの共聴システムで受信しているとき

(BS・110度CSとUHFが混合されているとき)

BS・110度CS
共用アンテナ

地上デジタル放送用
UHFアンテナ



- ◇おしゃらせ◇
- 接続をやり直すときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。(⇒ 17ページ)
(BS・110度CSアンテナ入力端子は、BS・110度CSアンテナに取り付けられたBS・110度CSコンバーターに+15V/+11Vの電源を供給する働きも持っています。この電源は、アンテナに対して電源を供給するためのものです。本機とアンテナの間にブースターなどの機器を取り付けて使用される場合は、専用の電源が必要です。)
 - 従来のBSアナログアンテナでは、110度CS放送は受信できません。また、BS放送も場合によっては映らないことがあります。
 - アンテナ端子部が高温になる場合があります。接続・取り外しする際は、ご注意ください。

3-1 アンテナをつなぐ（つづき）

新4K8K衛星放送 (BS4K・110度CS4K) を楽しむ

- 新4K8K衛星放送とは、BS・110度CSで2018年12月に開始された4K・8K放送です。映画、スポーツ、音楽など様々なジャンルを高精細の映像でご覧いただけます。
- 本機は、BS・110度CSの4K放送に対応したチューナーを内蔵しています。8K放送には対応していません。

現在のBS・110度CSアンテナ（右旋）設備で4K放送を楽しむ

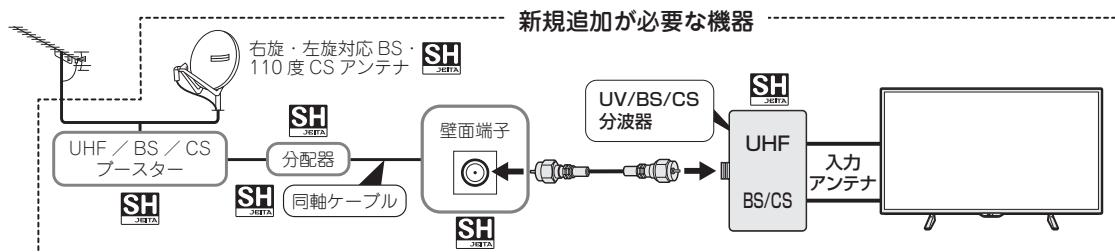
- 「BS・110度CSデジタル放送用アンテナとつなぐ」（13ページ）の接続方法をご確認ください。
- アンテナ受信状態は、BS4K／CS4K放送に切り換えてからツールボタンを押して設定メニューから「初期設定」—「アンテナ設定」で確認できます。
- 4K放送を視聴する場合は、受信レベルが「30」以上になるように、アンテナの向きやブースターを調整してください。

ご覧いただける4K放送（右旋）

- NHK BS4K、BS日テレ 4K、BS朝日 4K、BS-TBS 4K、BSテレ東 4K、BSフジ 4K

（2021年5月時点）

新しいBS・110度CSアンテナ（左旋）設備で4K放送を楽しむ



- BS・110度CS右左旋共用アンテナなどの設備の場合、上記の右旋で放送される4K放送に加えて、左旋で放送される4K放送をご覧いただけます。
- 混合器やブースター、分配器、分波器などの受信設備はSHマークの付いているものをご使用ください。
- SHマーク（スーパー・ハイ・ビジョン受信マーク）は、BS・110度CS右左旋放送受信帯域に対応した機器のうち、一般社団法人電子情報技術産業協会で審査・登録され、一定以上の性能を有するスーパー・ハイ・ビジョン衛星放送受信に適した衛星アンテナ、受信システム機器に付与されるシンボルマークです。
- アンテナ受信状態は、BS4K／CS4K放送に切り換えてからツールボタンを押して設定メニューから「初期設定」—「アンテナ設定」で確認できます。
- 4K放送を視聴する場合は、受信レベルが「30」以上になるように、アンテナの向きやブースターを調整してください。

ご覧いただける4K放送（左旋）

- 上記（右旋）に加えて、ショッピングチャンネル4K、4KQVC、WOWOW4K、J SPORTS1(4K)、J SPORTS2(4K)、J SPORTS3(4K)、J SPORTS4(4K)、日本映画+時代劇4K、スター・チャンネル、スカチャン14K、スカチャン24K
- 有料放送チャンネルは、放送局との受信契約が必要です。
- 有料放送チャンネルのご契約には、ACAS番号が必要です。ホームボタンを押してメニューの「お知らせ」—「ACAS」から番号を確認できます。

（2021年5月時点）

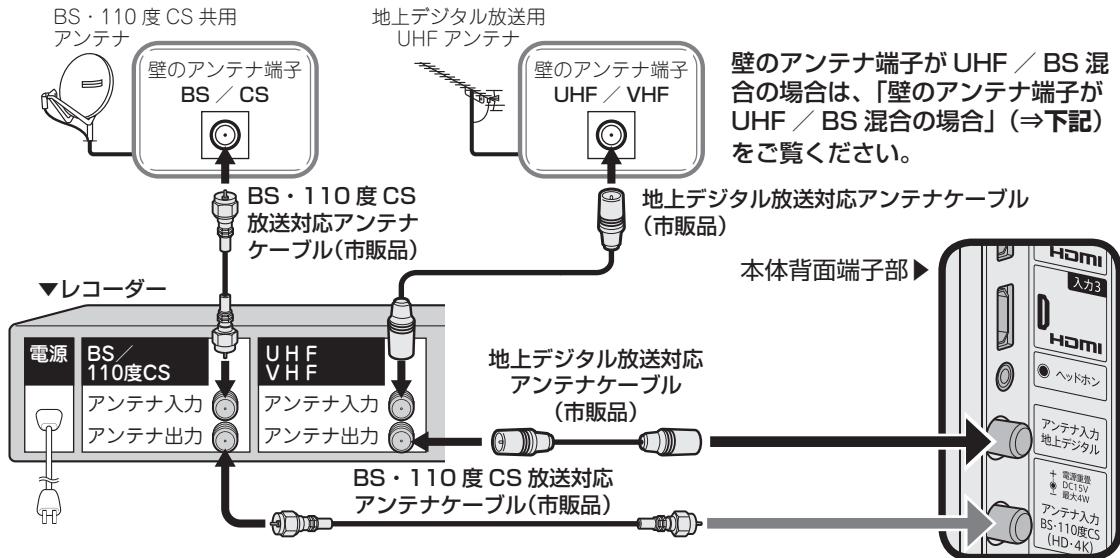
◇ご注意◇

- 新4K8K衛星放送に関するお問い合わせは下記のホームページを参照ください。
一般社団法人放送サービス高度化推進協会 (<http://www.apab.or.jp/4k-8k/>)
- 現在使用中の機器などの性能・機能によっては、機器交換や工事が必要な場合があります。また、上記のほかに、今後、衛星放送用受信設備の技術基準を踏まえ、機器交換や工事が必要な場合があります。

3-2 レコーダーをつなぐ

アンテナをつなぐ

デジタルチューナー搭載のレコーダーの場合



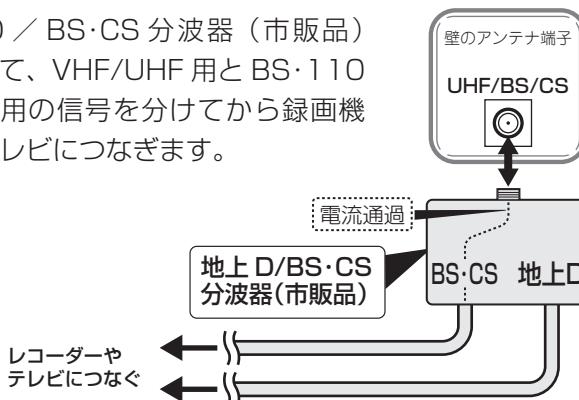
壁のアンテナ端子がUHF／BS混合の場合は、「壁のアンテナ端子がUHF／BS混合の場合」(⇒下記)をご覧ください。

- ◇おしゃらせ◇
- ケーブルをつなぐときは、スパナなどの工具で強く締め付けないでください。
 - アンテナケーブルは、できるだけ太くて短いアンテナケーブルをお使いください。
アンテナケーブルが長くなるほど受信した電波の強度が弱くなります。
 - BDレコーダーを経由してBS・110度CSアンテナケーブルを本機に接続したときは、BS・110度CSアンテナが右左旋対応アンテナでもBDレコーダーから左旋の放送波が出力されず、一部の4K放送が視聴出来ない場合があります。
 - 右左旋対応のBS・110度CSアンテナを利用し、3224MHzまで新4K8K放送が受信できる環境でハイビジョン(2K)機器をご使用になったときは、アンテナ線を経由した電波漏洩により、通信機器(無線LAN、携帯端末)などの速度低下や通信不良の原因となる場合があります。無線LAN、携帯端末などの速度低下や通信不良が発生するような場合は左旋帯域をカットできる市販のローパスフィルターをご使用ください。



壁のアンテナ端子がUHF／BS混合の場合

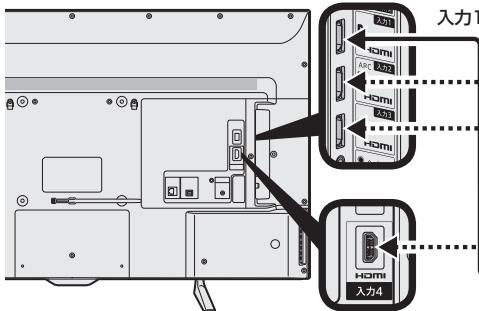
- 地上D／BS・CS分波器(市販品)を使って、VHF/UHF用とBS・110度CS用の信号を分けてから録画機器やテレビにつなぎます。



3-2 レコーダーをつなぐ（つづき）

HDMI ケーブルをつなぐ

▼本体背面



入力1・入力2・入力3・入力4端子

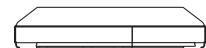
必ず市販のHDMI規格認証品をご使用ください。

規格外のケーブルを使用した場合、映像が映らない、音が聞こえない、接続機器が動作しない、映像にノイズが発生するなど、正常に動作しない場合があります。

HDMI端子へ

HDMIケーブル(市販品)

HDMI出力端子付き機器



HDMI出力端子へ

◇おしゃせ◇

- 4K60p 映像や Ultra HD ブルーレイの HDR 映像を再生する場合は、18Gbps 対応の「プレミアム HDMI ケーブル」認証を受けたケーブルを使用し、本機の入力 1 ~ 4 のいずれかに接続してください。または「ツール」ボタンを押し、「設定」 - 「機能設定」 - 「外部端子設定」 - 「HDMI 4K 入力信号設定」から、機器を接続した入力を選び、「HDMI 画質」を高画質を選び、「HDR 再生設定」を「入」に設定してください。
- 録画方法については

⇒  **Webで確認**

(リンク先は表紙をご覧ください。)

4 電源コードをつなぐ

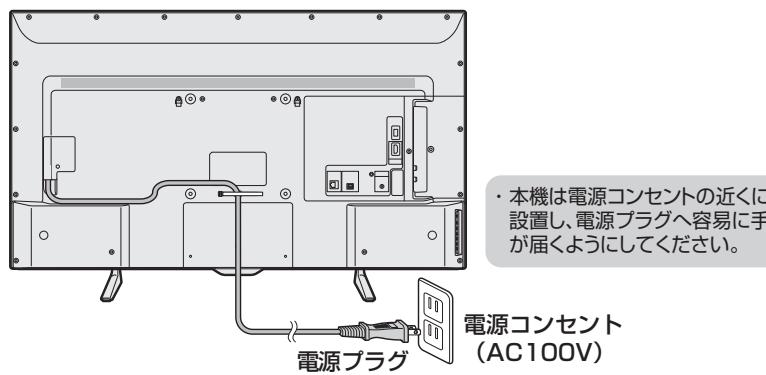
！注意

接続が終わるまでは、電源を入れないでください。

◆ 重 要 ◆

- 電源プラグは抜けないように、確実に接続してください。
- 電源プラグは、コンセントに差し込んだ直後に抜かないでください。まれに、初期設定の状態に戻り、「番組予約」などが消去されます。このような場合、必要に応じて再度、設定を行ってください。
(再設定できないものもあります)
- 使用中にいきなり電源プラグを抜いたり、電源をしゃ断したりしないでください。故障の原因になります。
- 電源コードは、束ねて使用しないでください。性能が保たれないことがあります。

- ①束ねられている電源コードを取り外す
- ②電源コードをご家庭のコンセントに接続する



録画予約設定時や録画中は電源プラグを抜かないでください

電源プラグを抜くと…

- 予約が実行されません。
- 録画が停止します。録画中に電源プラグを抜くと録画データが消えることがあります。
- ソフトウェアの更新が自動で実行されません。

消費電力について

- 本体の電源ボタンで電源を切っても、電源コードを接続している場合は微少な電力が消費されています。

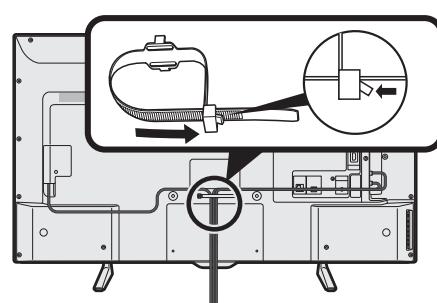
つないだケーブルやコードを固定する

- 本機につないだケーブルが誤って強く引かれた場合、端子部が破損するおそれがあります。端子部の負荷を軽減して破損防止を図るために、ケーブル類は必ずケーブルバンドで固定してください。

- ①ケーブルをケーブルバンドでまとめる

- ②バンドを穴に通して引っ張り、長さを調節する

バンドを緩める場合は、レバーを押させてロックを外し
バンドを戻してください。



◇ おしらせ ◇

- 本機の電源を切る際、電源が切れるまでにしばらく時間がかかることがあります。(本機内部の情報をメモリーに記憶するための時間です。)

5 転倒防止対策をする

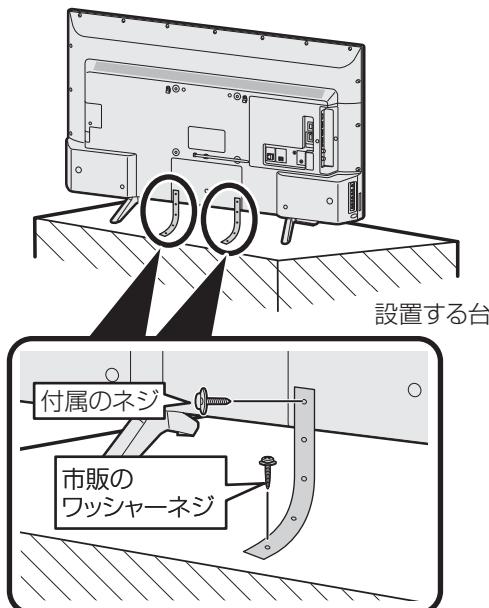
！注意

- 地震等での製品の転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するために、転倒・落下防止対策を行ってください。
- 転倒・落下防止器具を取り付ける壁や台の強度によっては、転倒・落下防止効果が大幅に減少します。その場合は、適切な補強を施してください。
また、転倒・落下防止対策は、けがなどの危害の軽減を意図したものですが、すべての地震に対してその効果を保証するものではありません。

- 転倒防止を行う前にすべての接続を済ませておいてください。

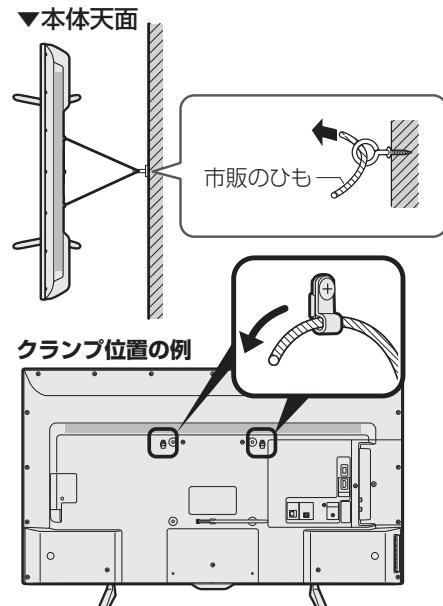
テレビ台などに固定する

- 設置する台などの上に位置決めする
- 市販のワッシャーネジを使い、転倒防止ベルトの穴に上からネジを取り付けて固定する
 - 市販のワッシャーネジは、確実に固定できる形状のものを使用してください。
 - 転倒防止ベルトの穴の内径は4mmです。M4のワッシャーネジを使用してください。
 - ワッシャーの大きさ（直径）はΦ10～Φ12mmのものを使用してください。
※「M○」とはネジ部の径が○mmであることを表します。



壁や柱に固定する

- 壁または柱に、市販のヒートン（ひもがはずれない形状のもの）を取り付ける
 - 取り付けたヒートンが容易にはずれないことを、確認してください。
 - 背面のクランプの穴の内径は4mmです。内径の太さにあつたひもを使用してください。
- クランプと、壁または柱に取り付けたヒートンの穴に、市販の丈夫なひもを通して本機を固定する



- ◆ 重 要 ◆
- 必ず2人以上で作業を行ってください。
 - 台の上に設置する場合は、本機の重量に耐えうる、十分な幅と奥行きのある、堅固で転倒しにくい台をお使いください。
 - テレビをテレビ用ラックやシアターラックなどの上に置いた際、転倒防止ベルトを使用して転倒防止を行うときは、テレビ用ラックやシアターラックなどの説明書をよく確認してから行ってください。商品によっては、ネジの打ち込みが禁止されている、ネジの長さやネジを打ち込める場所が指定されている場合があります。ネジを打ち込む先に電気回路などがあると、ショートして火災・感電・故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。
 - 設置する台がガラスや金属など市販のネジで固定できない場合は、壁や柱に固定してください。（⇒上記）

6 「かんたん初期設定」をする

- お買いあげ後、初めて電源を入れると「かんたん初期設定」の画面が表示されます。画面に従って操作・設定してください。

初期設定の画面が表示されないときや、引っ越しなどで設定をやり直すときは

- ツールボタンを押して設定メニューから「初期設定」 - 「かんたん初期設定」を行ってください。



1 電源を入れる
電源
を押す

電源を入れる

電源コードのつなぎかた

⇒ 17 ページ

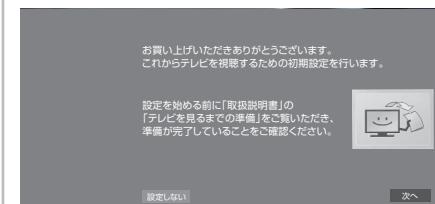
電源の入れかた

- 電源ボタンを押すと、POWER/TIMER・REC（電源／タイマー・録画）ランプが緑色点灯し、電源が入ります。

2

(決定)
を押す

メッセージを確認して決定する



- 途中で設定を中止するときは、電源をお切りください。

「リモコンと本機のリモコン番号が異なるため操作できません。」と表示されたときは

- 「リモコン番号設定」(⇒ 23 ページ)を行ってください。

3

(決定)
を押す

アンテナ線の接続を確認して決定する

4

(決定)
で選び
(決定)
を押す

BS・110度CSまたは BS4K・110度CS4K放送 の視聴確認をする

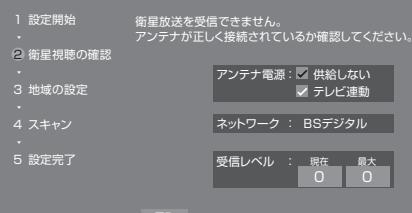
- 視聴する場合は「視聴する」を選んで決定し、「次へ」で決定します。
- 視聴しない場合は「しない」で決定し手順 5 へ進みます。



◇ おしらせ ◇

- 設定中に戻るボタンで一つ前の画面に戻れます。

手順 4 の後に次の画面が表示されたときは



- 受信レベルの現在値が BS4K 放送を視聴する場合は「30」以上、それ以外の放送を視聴する場合は「26」以上になるようにアンテナ線の接続を確認してください。

次のページに続く ➞

もくじ
ご注意

接続・設定ガイド
各部のなまえ

かんたん操作

メニュー項目

外部機器の操作

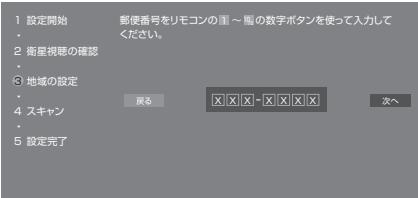
USBハードディスクに
番組を録画する・再生する

お役立ち情報
Guide

6 「かんたん初期設定」をする (つづき)

5

郵便番号を入力する



で入力し
〔決定〕
を押す

地上デジタル放送の視聴確 認をする

- ・視聴する場合は「視聴する」を選んで決定し、「次へ」で決定します。チャンネルスキヤンが開始されます。
- ・視聴しない場合は「しない」で決定します。



6

メッセージを確認し「完了」で 決定する

〔決定〕
を押す

- ・これで設定は完了です。
- ・映りかたを確かめましょう。
- ・放送が受信できないときは
⇒ **41** ページ
- ・USB ハードディスクを接続している場合、つづけて初期化を行うことができます。

チャンネル設定の途中で、「地上デジタル放送のチャンネルが見つかりませんでした。」と表示されたときは

- ・地上デジタル（UHF アンテナ）の接続を確認してください。

アンテナ接続を変更したときや、移転などで BS・110 度 CS デジタル用アンテナの電源の設定を変えるときは

- ・⇒ **Webで確認**
(リンク先は本書の表紙をご覧ください。)

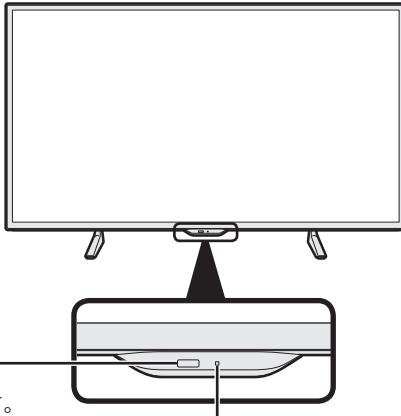
無信号オフについて

- ・本機は、テレビ放送終了後など、番組が映らない状態になると約 10 分後に電源がオフになるよう設定されています。
設定を解除する場合は、ツールボタンを押して設定メニューから「機能設定」-「省エネ設定」で「無信号オフ」を「しない」に設定してください。

本体各部やリモコンボタンのなまえ

本体各部

前面



リモコン受光部

・リモコンをここに向けて操作します。

POWER/TIMER・REC (電源／タイマー・録画) ランプ

- ・緑色点灯：動作状態
- ・赤色点灯：待機状態
- ・橙色点灯：待機状態で、録画予約中／録画中
- ・消灯：電源オフ状態

背面

電源ボタン

⇒ Webで確認 (リンク先は本書の表紙をご覧ください。)

-ホームボタン

⇒ Webで確認 (リンク先は本書の表紙をご覧ください。)

-入力／放送ボタン

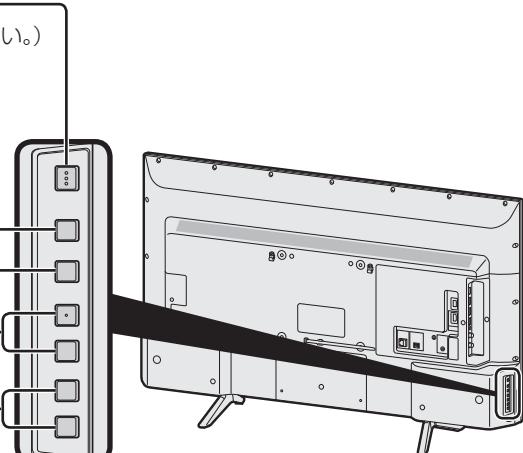
⇒放送／入力一覧を表示し、繰り返し押して放送／入力先を選び、切り替えます。

-選局(△順／▽逆)ボタン

⇒チャンネルを切り替えます。

-音量(+/-)ボタン

⇒音量を調節します。



◇おしらせ◇

- ・「本体操作ロック」を「入」に設定しているときは、本体操作ボタンで操作することはできません。
(⇒ 29 ページ)

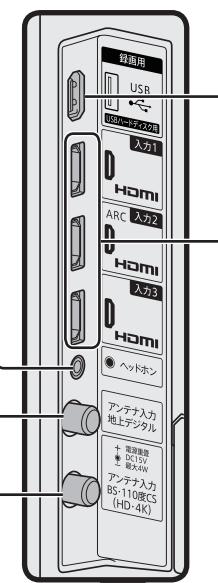
背面

ヘッドホン端子
(ϕ 3.5、ステレオミニジャック)
※プラグ形状が「3極」タイプのヘッドホン
(イヤホン) をご使用ください。

アンテナをつなぐ

⇒ 12~14 ページ

アンテナ入力 地上デジタル
アンテナ入力 BS・110 度 CS
(HD・4K)

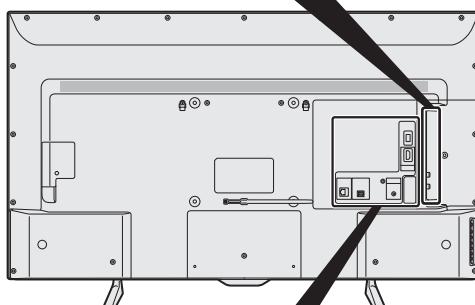


外付けハードディスクをつなぐ

USB 端子
(USB ハードディスク用)
• 放送を録画するときに使いま
す。
• USB ハードディスクに対応
しています。

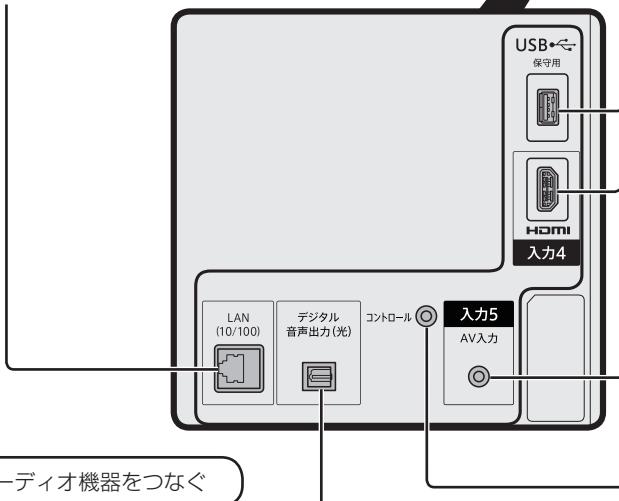
HDMI対応機器をつなぐ

⇒ 16 ページ
HDMI 入力端子
入力1・入力2 (ARC対応)・
入力3



LAN 端子
(10BASE-T / 100BASE-TX)

- デジタル放送の双方向通信などで使用
します。



オーディオ機器をつなぐ

デジタル音声出力 (光) 端子

USB 端子 (保守用)

- 保守点検用の端子です。通常は使
用しません。

HDMI対応機器をつなぐ

入力4 (HDMI)

入力5 (AV 入力)
(入力3 音声入力兼用)

- 映像とステレオ音声を出力する機
器（黄：映像、赤：右音声、白：
左音声）と接続する場合は、片側
が4極ミニプラグのビデオケーブ
ル（市販品）を使用してください。

コントロール端子

- 保守点検用の端子です。通常は使
用しません。

◇おしゃらせ◇ ☊oooooooooooooooooooooooooooo

ヘッドホン端子について

※ヘッドホン端子に外部スピーカーを接続する場合はアンプ付きスピーカーまたはオーディオアンプを
経由してください。

(ヘッドホン端子の接続・設定について詳しくは、24 ページをご確認ください。)

リモコンのボタン

リモコン側のリモコン番号を切り換えるには

画面右下に「R1」または「R2」と表示されたときは、下記の操作を行ってください。

- 1) 「1」または「2」ボタンを押したまま、
 - 2) 「電源」ボタンを5秒以上押す
- ・本体側で設定した番号に合わせてください。
 - ・リモコンの乾電池が消耗したときや、乾電池を交換したときは、リモコン番号が「1」に戻る場合があります。

リモコン番号とは

2台のAQUOSを近くに設置している場合、リモコン操作で2台とも動作してしまうことがあります。

リモコン誤動作の可能性があるこのような使用環境の場合、リモコン番号の設定で、別々の番号に設定しておくと他のAQUOSの誤動作を防ぐことができます。(リモコン番号は、「1」または「2」に設定します。)



ボタン名 ページ

ホーム

- ・メニューを表示します。
- ・「リモコンキーロック」を「無効にする」に設定しているときは、メニューを表示することはできません。

終了

- ・操作を終了するときに使います。

カーソル (上／下／左／右)／決定

- ・メニューの操作や決定をするときに使います。

ツール(設定) 26

- ・設定メニューを表示し、画質や音質などを変更できます。
- ・「リモコンキーロック」を「無効にする」に設定しているときは、設定メニューを表示することはできません。

戻る

- ・1つ前の画面に戻ります。

カラー(青／赤／緑／黄)

録画・再生操作

10秒戻し・30秒送り

- ・録画した番組を再生しているとき、いま見ているシーンを10秒戻したり、30秒送ります。

早戻し・早送り

- ・繰り返し押すと、速度が速くなります。
(4段階)



リモコン側と本体側でリモコン番号が異なる場合、リモコン側のリモコン番号を切り換え(⇒左記)、下記の操作で本体側のリモコン番号を変更することもできます。

- 1) ツールボタンを押して設定メニューから「初期設定」-「リモコン番号切換」を選択する
- 2) 「コード切換開始」を選択する
- 3) 「リモコン1」または「リモコン2」を選択する

ボタン名 ページ

電源

時計／画面表示 25

・時計・放送の種類・チャンネルなどの情報を表示します。

字幕 25

放送切換(4K)

- ・繰り返し押してBS4K、CS4Kを切り換えることができます。
- ・「リモコンキーロック」または「放送波無効設定」を「無効にする」に設定しているときは、放送切換できません。

放送切換

(地上デジタル／BSデジタル／110度CSデジタル)

- ・[CS]を繰り返し押してCS1、CS2を切り換えることができます。
- ・「リモコンキーロック」または「放送波無効設定」を「無効にする」に設定しているときは、放送切換できません。

チャンネル(数字)

音声切換 25

消音

音量

選局

データ

入力切換 31

- ・レコーダーやゲーム機などを接続した入力に切り替えます。

番組表

- ・番組表を表示します。

録画リスト 37・38

一時停止／静止

- ・録画した番組を再生しているとき再生を一時停止します。
- ・放送視聴中に画面を静止することはできません。

停止

- ・録画を停止したり、再生を停止します。

前・次

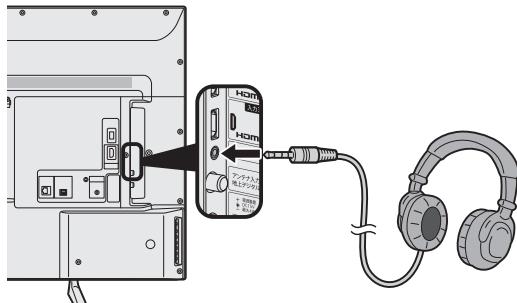
- ・次のチャプターを頭出したり、いま見ているチャプターの先頭に戻ります。

◇おしゃらせ◇ ☈oooooooooooooooooooooooooooo

・電池の入れかた(交換のしかた)は⇒ 11 ページをご覧ください。

ヘッドホン端子とヘッドホン設定について

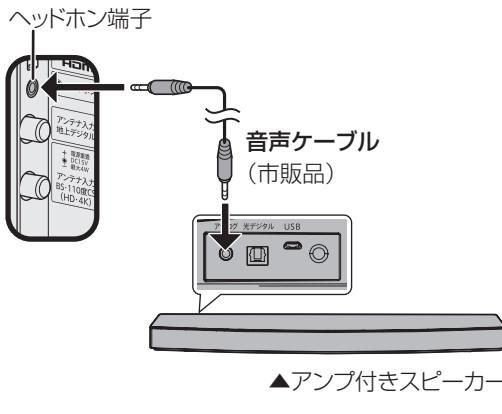
ヘッドホンを接続する



- ステレオミニプラグ（ ϕ 3.5mm3極）のヘッドホンをご用意ください。

オーディオ機器（アンプ付きスピーカー）と接続する場合

- 液晶テレビ側の接続端子はステレオミニプラグ（ ϕ 3.5mm3極）です。
接続するオーディオ機器の端子形状をご確認いただき、市販の接続ケーブルをご用意ください。



▲アンプ付きスピーカー

ヘッドホンの設定をする

- ヘッドホンの設定により、高音や低音、左右のスピーカー音声のバランスを調整することができます。

1 ツールボタンを押して設定メニューを表示し、「音声調整」を選ぶ

ツール
ボタン
を押し
で選び
決定
ボタン
を押す

2 「ヘッドホン設定」を選ぶ

ツール
ボタン
で選び
決定
ボタン
を押す

ツール
ボタン
で選び
決定
ボタン
を押す

3 「高音」、「低音」、「バランス」を調整する

ツール
ボタン
で選び
決定
ボタン
を押す

▼ホームメニューの画面例	
メニュー 番組表・予約 録画リスト テレビ操作 リンク機器操作 お知らせ 設定	設定 映像調整 音声調整 機能設定 初期設定 設定初期化 サラウンド リセット ヘッドホン設定 デジタル音声設定

ヘッドホンを接続またはヘッドホンの音量を調整したとき

- 音量表示のマークがヘッドホンマークとなります。



◇おしゃらせ◇

- ヘッドホンとテレビスピーカーの両方から、同じ音声を出力することはできません。

視聴中の便利な機能

音声・字幕を切り換える

- 複数の音声（二重音声放送など）がある番組をご覧のとき、音声を切り換えて楽しめます。
- 字幕のある番組をご覧のとき、字幕を表示できます。複数の字幕がある番組の場合は、字幕を切り換えて楽しめます。

複数の音声を切り換える

1

音声を切り換える

音声切換
ボタン
を押す

- ボタンを押すたびに音声が切り替わり、テレビ画面に音声情報が表示されます。
- デジタル放送は「モノラル」への切り替えができません。

マルチ音声番組のとき

→ 音声1 → 音声2～8*

* 番組によって、音声の数は異なります。

二重音声番組のとき

→ 主 × 主 → 副 × 副
主 × 副 ←

◇おしらせ◇

- マルチ音声番組を受信したときは、前回の選択にかかわらず、「音声1」が選択されます。
- 二重音声番組を受信したときは、前回選択されていた音声が選択されます。
- 二重音声番組を受信したとき、「主×副」を選択すると左右のスピーカーで別々の音声が出力されます。

字幕を表示する

◆字幕の表示方式を変えたいとき

1

表示させたい字幕の言語を選ぶ

字幕
ボタン
を押す

- ボタンを押すたびに字幕の言語が切り替わります。

字幕
日本語
英語
切

時計や放送の種類、チャンネルなどの情報を表示・確認する

- 時計や放送の種類、チャンネルなどの情報はテレビ画面の時計／画面表示で確認できます。

時計／画面表示を確認する

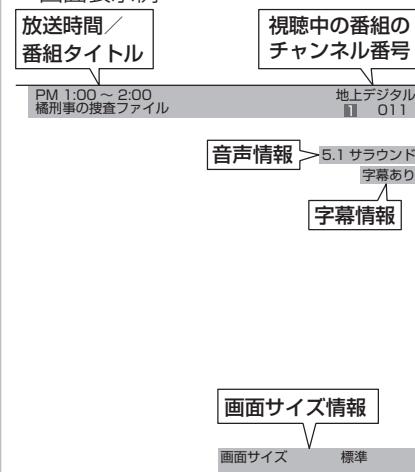
1

画面表示
時計
ボタン
を押す

画面表示を切り換える

- ボタンを押すごとに画面表示が切り替わります。
- 視聴している放送や設定により表示が異なる場合があります。

▼画面表示例



- 録画中に時計／画面表示ボタンを押すと、画面左上に「●録画中」のアイコンおよび録画しているチャンネルが表示されます。

◇おしらせ◇

- 時計を常時表示するときは、ボタンを繰り返し押してください。画面右下に時計が表示されます。
- 一度テレビの電源を切った場合は、時刻の常時表示が解除されます。再度ボタンを繰り返し押して表示させてください。

もくじ／ご注意

接続／設定ガイド／各部のなまえ

かんたん操作

メニュー項目

外部機器の操作

USBハードディスクに番組を録画する・再生する

お役立ち情報／お問い合わせ Guide

お好みの画質に設定する

- ・色が薄い、画面が暗く感じるなどのときは、画質モードを変更することで、お好み画質に設定することができます。

1 ツールボタンを押して設定メニューを表示し、「映像調整」-「画質モード」を選ぶ

ノル
を押し
決定
で選び
決定
を押す

画質モードについて

項目	内容
標準	映像や音声の設定がすべて標準値になります。
映画	コントラストを抑えることにより、暗い映像を見やすくします。
PC*	PC用の画面モードです。
ダイナミック	くっきりと色鮮やかな映像で、スポーツ番組などを迫力あるものにします。
HDR 標準	HDR信号入力時のみ選択できます。 映像や音声の設定がすべて標準値になります。
HDR 映画	HDR信号入力時のみ選択できます。 コントラストを抑えることにより、暗い映像を見やすくします。
HDRPC*	HDR信号入力時のみ選択できます。 PC用の画面モードです。
HDR ダイナミック	HDR信号入力時のみ選択できます。 くっきりと色鮮やかな映像で、スポーツ番組などを迫力あるものにします。

※ HDMI1～4（入力1～4）に入力切換しているときのみ表示されます。

◇おしらせ◇

- 映像調整の「明るさ」や「色の濃さ」でも調整することができます。詳しくは

⇒  Webで確認

(リンク先は表紙をご覧ください。)

お好みの音質に設定する

- ・音がこもる、音が聞きづらいときは、お好み音質に設定することができます。

1 ツールボタンを押して設定メニューを表示し、「音声調整」-「音質モード」を選ぶ

音質モードについて

項目	内容
標準	音の大きさをそろえた標準的な音質にします。
ダイナミック	標準よりもくっきりした音質にします。セリフの音質をくっきりさせて、聞き取りやすくなります。

◇おしらせ◇

- 音声調整で「高音」や「低音」、「サラウンド」などの調整をする事ができます。詳しくは



⇒  Webで確認

(リンク先は表紙をご覧ください。)

タイマー機能を使う

目覚ましとして使うなど タイマーで電源を入れる (おはようタイマー)

- 指定した時刻に、自動的に電源が入るように設定できます。(ヘッドホン挿しているときに、おはようタイマーで起動した際はテレビのスピーカーから音は出ません。)

1 ホームボタンを押してメニューから「テレビ操作」→「おはようタイマー」を選ぶ

2 「おはようタイマー」で「入」を選び、下カーソルボタンを押す

- 「切」を選ぶと、そのタイマー機能が働かなくなります。

3 それぞれの項目(⇒下記)を設定する

①上下カーソルボタンで項目を選び、決定する

②左右カーソルボタンで項目の値を選び、決定する

- 操作を終了する場合は、「戻る」ボタンを押します。

おはようタイマーの設定項目

項目	内容
おはよう タイマー	・ タイマーの設定／解除を選択します。
曜日	・ タイマーで電源を入れたい曜日を設定します。「毎日」「毎週（月）～（土）」「毎週（月）～（金）」「毎週（○）」（○は日から土のいずれか）の中から選べます。
時刻（時）	・ タイマーで電源を入れたい時刻（時）を設定します。
時刻（分）	・ タイマーで電源を入れたい時刻（分）を設定します。
チャンネル	・ タイマーで電源が入ったとき表示されるチャンネルを、放送の種類（地上D、BS、CS、BS4K、CS4K）から選びます。
CH	・ タイマーで電源が入ったとき画面に表示される、数字ボタン（チャンネルボタン）に割り振られた番号を選びます。
音量	・ タイマーで電源が入ったときの音量を選びます。0～60の範囲で選べます。
自動電源オフ	・ タイマーで電源を入れた後、自動で電源オフするまでの時間を設定します。「30分後」「60分後」「90分後」「120分後」の中から選べます。

指定した時間後に電源を 切る（オフタイマー）

- テレビを見ながらお休みになるときなどに便利です。

1 メニューを表示して、「テレビ操作」→「オフタイマー」を選ぶ

ホーム
を押し
て選び
る
決定
を押す



2

で選び
る
決定
を押す

オフタイマーの設定時間を 選ぶ

- 自動で電源オフするまでの時間を「30分」「60分」「90分」「120分」の中から選びます。
- オフタイマーの残り時間が1分になると、残り時間が画面中央に表示されます。
- オフタイマーを解除するには、「切」を選びます。

オフタイマーの残り時間を 確認するには

1

- ⇒左記の手順1で「オフタイマー」を選ぶ
- オフタイマーの残り時間が表示されます。

メニュー項目の一覧

- 本書ではおもなメニュー項目を紹介しています。

メニュー項目について詳しくは⇒  **Webで確認** (リンク先は表紙をご覧ください。)

番組表・予約

メニュー項目名	内容
番組表	番組表を表示し、番組の録画予約ができます。
表示形式切換設定	全チャンネル、代表チャンネル
ジャンル検索	番組のジャンル検索ができます。
予約リスト	予約リストを表示します。
時間指定予約	時間指定で番組の録画予約ができます。

録画リスト

メニュー項目名	内容
録画リスト	録画リストが表示されます。

テレビ操作

メニュー項目名	内容
3桁入力	3桁のチャンネル番号を入力して選局します。
オフタイマー	指定した時間後に電源を切れます。
おはようタイマー	指定した時刻に、自動的に電源が入るように設定できます。
映像オフ	映像を消して音声だけを聞くことができます。
サービス切換	複数のプラットフォームを受信している場合に、プラットフォームを切り換えられます。
映像切換	複数の映像がある番組のとき、映像を切り替えられます。
外付ハードディスクの取り外し	本機やUSBハードディスクの電源を切ったり、接続しているUSBケーブルを抜く前に、必ず「外付ハードディスクの取り外し」を行ってください。

リンク機器操作

※レコーダーや外部アンプなどをHDMIで接続していないときは選択できません。

メニュー項目名	内容
操作パネル	HDMIで接続した機器の操作パネルを表示します。
ホーム	HDMIで接続した機器のホーム画面を表示します。
録画リスト	HDMIで接続した機器の録画リストを表示します。
メディア切換	HDMIで接続した機器のメディアを切り替えます。
レコーダー電源オフ	HDMIで接続したレコーダーの電源を切れます。
外部アンプ連動	HDMIで接続した外部アンプとの連動操作を設定できます。

お知らせ・情報

メニュー項目名	内容
受信機レポート	録画の失敗や変更（自動で電源オフになった理由など）に関する、受信機に関係したレポートを表示します。
放送局メッセージ	受信契約した放送局から発信されるメッセージを見ることができます。
ボード（CS）	現在の放送で送られている、CS 各ネットワークの掲示板（ポート情報）のタイトル一覧を表示して、ご覧になりたいタイトルを選び、メッセージを表示することができます。CS 放送で有効な機能です。
ACAS	ACAS の番号を表示します。 受信機レポートで報告された不具合に関して、放送事業者のカスタマーセンターに連絡されるときに、お客様の契約確認のため、ACAS カードの場号を表示するものです。
アンテナ受信レベル	デジタル放送のアンテナの状態を表示します。デジタル放送用のアンテナ接続を変更したときなどは、再度アンテナ受信レベルを見ながらアンテナの向きを調整します。
端末情報	機種名、ソフトウェアバージョンが確認できます。

設定

メニュー項目名	内容		
映像調整	画質モード 明るさ 映像レベル 黒レベル 色の濃さ 色あい 色温度 シャープネス プロ設定 リセット	画質モードを切り替えます。 画面全体の明るさを調整します。 明るいところを暗くします。 ⇔ 明るいところをより明るくします。 暗いところをより暗くします。 ⇔ 暗いところを明るくします。 色をうすくします。 ⇔ 色を濃くします。 色を赤っぽくします。 ⇔ 色を緑っぽくします。 [高] を選択すると青みがかった白、[低] を選択すると赤みがかった白に設定します。 やわらかな映像にします。 ⇔ ひきしまった映像にします。 お好みの映像にさらに詳しく手動で調整します。 現在の画質モードの設定を初期値に戻します。	
	音質モード	音質モードを切り替えます。	
	高音	スピーカーの高音を調整します。	
	低音	スピーカーの低音を調整します。	
	バランス	スピーカーの左右バランスを調整します。	
	サラウンド	音の広がり感を調整します。	
	リセット	現在の音質モードの設定を初期値に戻します。	
	ヘッドホン設定	高音 低音 バランス ヘッドホンの高音を調整します。 ヘッドホンの低音を調整します。 ヘッドホンの左右バランスを調整します。 ヘッドホンの設定を初期値に戻します。	
	デジタル音声設定	デジタル音声（光）出力端子や ARC を使って接続したアンプに合わせて、信号形式を設定します。	
	外付ハードディスク一覧	USB ハードディスクの登録／削除、初期化を行います。	
機能設定	省エネ設定	無操作オフ 無信号オフ ハードディスク節電	3 時間無操作が続いた場合に電源を切れます。 10 分間映像が入力されていない場合に電源を切れます。 録画・再生機能を一定時間使用していない場合に、USB ハードディスクを待機状態にします。
		視聴年齢制限 本体操作ロック リモコンキーロック	視聴年齢とネットワークの利用制限を設定します。 本体ボタンでの操作を制限します。 リモコンボタンの操作を制限します。
		外付ハードディスク一覧	USB ハードディスクの登録／削除、初期化を行います。
	リンク設定	リンク制御 テレビ電源入連動 テレビ電源切連動 リンク機器入連動	HDMI で接続した機器とのリンク機能を制御します。 テレビの電源入時に HDMI 機器の電源も連動して起動します。 テレビの電源切時に HDMI 機器の電源も連動してオフします。 HDMI 機器の電源入時にテレビの電源も連動して起動します。

もくじ／ご注意

接続・設定ガイド／各部のなまえ

かんたん操作

メニュー項目

外部機器の操作

USB ハードディスクに
番組を録画する・再生する

お役立ち情報
English Guide

設定 (つづき)

メニュー項目名			内容
機能設定	画面設定	垂直位置調整	画面の垂直位置を調整します。
		水平幅調整	画面の水平幅を切り替えます。
		自動判別	ビデオ入力の画面サイズを自動で切り替えます。
	外部端子設定	外部端子入力表示	外部入力のスキップを設定します。
		HDMI3 アナログ音声入力	HDMI3 の音声を PC 音声入力からの音声に切り替えます。
		HDMI 入力レンジ	HDMI 入力映像の色階調の範囲を設定します。
		HDMI 4K 入力信号設定	接続した HDMI 機器に合わせて、4K 映像の出力モードや HDR の設定をします。
	クイック起動		電源起動時すぐに映像・音声を出すための設定です。「入」設定時は「切」時に比べ、待機時の消費電力が増加します。 ※「入」に設定すると待機時消費電力が上がります。
初期設定	かんたん初期設定		テレビ放送を受信するための設定をします。
	チャンネル設定	自動	チャンネルスキャンを行い、受信可能なチャンネルを自動で設定します。
		手動	リモコンのチャンネルボタンにお好みのチャンネルを割り当てます。
		チャンネルスキップ	チャンネルへ▽ボタンで選局するときに飛び越すチャンネルを選びます。
		番組表設定	番組表に表示させないチャンネルを選びます。
	放送波無効設定		特定の放送波を無効にします。
	リモコン番号切換		2台以上のテレビ使用時に、本機のリモコンコードを切り替えます。
	アンテナ設定		アンテナの設定をします。
	地域設定		お住まいの地域を設定します。
	郵便番号		お住まいの地域の郵便番号を設定します。
	通信設定		ネットワークを使用するときの設定をします。
	自動ダウンロード		本機のソフトウェアを放送波を使用して最新の内容に自動で更新します。
	自動チャンネル再設定		電源切時に受信チャンネルを自動更新します。
設定初期化	映像調整リセット		すべての画質モードの設定を初期値に戻します。
	音声調整リセット		すべての音質モードの設定を初期値に戻します。
	ヘッドホン設定リセット		ヘッドホンの設定を初期値に戻します。
	全情報の初期化		すべての設定を初期化します。

USB ハードディスク（市販品）の準備をする

- USB ハードディスクを本機につないで、デジタル放送の録画・再生が楽しめます。
- USB ハードディスクに付属の取扱説明書は、必ずお読みください。

USB ハードディスクを使ってできること、できないこと

主な機能	USB ハードディスク
地上デジタル放送／BS デジタル放送／110 度 CS デジタル放送／BS4K・110 度 CS4K 放送の録画と再生	○
録画中、予約録画中に別の放送番組を視聴	○
録画できる番組数	2000 番組
BD プレーヤーなど、本機につないだ外部入力映像の録画	×
同時接続した USB ハードディスクへの同時録画	×
USB ハードディスクに録画しながら再生	○
USB ハードディスクに録画しながら、同時接続している別の USB ハードディスクの再生	×
地上デジタル放送／BS デジタル放送／110 度 CS デジタル放送／BS4K・110 度 CS4K 放送の 2 番組同時録画	×

USB ハードディスクについて

- USB ハードディスクを本機で使用（録画や再生）するためには、機器の初期化（登録）が必要です。
- USB ハードディスクに録画した番組は本機でしか再生できません。他のテレビやパソコンでは再生できません。
- 修理等でテレビ内部の主要部品を交換したり、テレビ本体を交換したときは、USB ハードディスクに録画した番組が再生できなくなります。
- 本機は、USB ハブを使用して同時に複数の USB ハードディスクを接続することはできません。

録画をする前にお読みください

◆ 重 要 ◆

- 録画予約の待機中や録画実行中にコンセントから電源プラグを抜かないでください。
電源プラグを抜くと…
 - 予約が実行されません。
 - 録画が停止します。
 - 録画中、または録画予約中に停電になった場合には、録画中の内容が損なわれることがあります。
- 有料放送を視聴・予約する場合は、有料放送を行うプラットフォームや放送局とあらかじめ受信契約を済ませてください。契約していない有料放送は、番組表から予約しても予約どおりに視聴や録画ができません。

録画・録画予約実行中の制限について

⇒  Webで確認

(リンク先は表紙をご覧ください。)

録画について

- アンテナの受信状態が悪くなったときは、自動で録画が停止する場合があります。

万一何らかの不具合により、録画されなかつた場合の内容の補償、録画されたデータの損失、ならびにこれらに関するその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いません。あらかじめご了承ください。

著作権について

- あなたが録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 番組により、録画・録音が制限されている場合などがあります。

USB ハードディスクを初期化（登録）する

- USB ハードディスクを使って録画するためには、使うための準備「初期化」が必要です。
- 初期化後、登録できる USB ハードディスクは 8 台です。

◆ 重 要 ◆ ☈

- レコーダーやパソコンで録画した USB ハードディスクをつないだときも、本機で使うためには、初期化が必要です。

USB ハードディスクを初期化すると、録画済みのタイトルがすべて消去されます。

- 消去されたタイトルは元に戻せませんので、USB ハードディスクの内容をよく確認してください。

1 USB ハードディスクと本機をつなぎ、USB ハードディスクと本機の電源を入れる

- USB ハードディスクの登録画面が表示されます。

2 「登録する」を選び、決定する

3 「初期化する」を選び、決定する

- 初期化中に USB ハードディスクを取り外したり、USB ハードディスクや本機の電源を切らないでください。故障の原因となります。

4 「了解」を選び、決定する

- USB ハードディスクへの録画が可能になります。

◇ おしらせ ◇ ☈

ハードディスクを使うときの制限

- テレビの電源を入れてから、USB ハードディスクの録画・再生が行えるようになるまでしばらく時間が掛かります。

本機に登録した USB ハードディスクの登録を解除するとき

- 本機は USB ハードディスクを 8 台まで登録できます。(本機で初期化をすると、自動的に登録されます。)
- 本機に登録していない USB ハードディスクでは、録画・再生できません。

◆ 重 要 ◆ ☈

- 再登録するためには、本機で初期化（登録）する必要があります。(初期化（登録）すると、録画したタイトルがすべて消えます。)

- 接続中の USB ハードディスクは登録削除できません。
- 「外付ハードディスクの取り外し」を行ってから操作してください。

⇒ Web で確認

(リンク先は表紙をご覧ください。)

- 登録削除された USB ハードディスクは、本機で録画・再生できなくなります。

1 ツールボタンを押して設定メニューから「機能設定」-「外付ハードディスク一覧」を選ぶ

2 登録を解除したい USB ハードディスクを選ぶ

3 「解除する」を選ぶ

- 新たに登録したい USB ハードディスクを本機で使えるように初期化（登録）してください。(⇒左記)

USB ハードディスクに デジタル放送の番組を録画・録画予約する

放送中の番組を録画する

- 今見ている番組をその場で USB ハードディスクに録画します。
 - 視聴中のデジタル放送の番組が終わるまで録画し、番組が終了すると自動で録画が停止します。番組の延長にも対応します。
- ◆ 重要 ◆
- 録画の前に、「USB ハードディスクを使ってできること／できないこと」および「録画をする前にお読みください」をご覧ください。
(⇒ 32 ページ)
 - USB ハードディスクの録画可能時間がなくなると録画を停止します。

1

録画
を押す

録画をはじめる

- 番組が終了すると、録画も自動で停止します。
- 視聴中の番組が終わるより前に録画を止める場合は、を押し、画面に従って操作してください。

◇ おしゃらせ ◇

- 放送を録画中に外部入力に切り換えたときは、で録画を止めることはできません。放送の視聴に切り換えてを押し、録画を停止してください。
- 録画中にを押すと、画面左上に「●録画中」のアイコンおよび録画しているチャンネルが表示されます。
- 本機は、録画中 10 分ごとにチャプターマークを記録します。

デジタル放送の番組を 録画予約する

- 番組表を使って、番組を録画予約できます。
 - 7 日先まで録画予約できます。
 - 予約の最大件数は、32 番組です。
- ◆ 重要 ◆
- 録画予約の前に、「USB ハードディスクを使ってできること／できないこと」および「録画をする前にお読みください」をご覧ください。
(⇒ 32 ページ)
 - 最大 8 時間まで録画できます。8 時間を超える番組は録画予約できません。

◇ おしゃらせ ◇

- 番組の頭切れ防止のため、設定した時刻より数秒早く録画が始まります。
- 時間の連続した予約設定をしている場合、次番組は先頭から録画を開始するため、前番組は予約の終了時刻よりも早く録画が終わります。
- 既存の予約と日時が重なっている場合は、メッセージが表示されます。画面に従って操作をやり直してください。
- 本機は、録画中 10 分ごとにチャプターマークを記録します。

1

番組表(予約)
を押し

で選ぶ

番組表を表示して、予約したい番組を選ぶ

- ジャンルを指定して番組を選ぶこともできます。

⇒  Webで確認

(リンク先は表紙をご覧ください。)

2

番組表(予約)
を選び

で選ぶ

を押す

「録画予約」を選ぶ

- 予約した番組には、予約アイコンが表示されます。
- 「予約編集」を選んで決定すると、繰り返し予約の設定ができます。

録画禁止の番組を予約したときは

- 視聴予約となります。

USB ハードディスクが接続されていないときは

- 録画予約できません。

「予約が重複しています。」と表示されたときは

⇒  Webで確認

(リンク先は表紙をご覧ください。)

3

番組表(予約)
を押す

番組表を消す

録画予約の取り消し・変更をしたいときは

- ⇒ 36 ページをご覧ください。

繰り返し予約をする

- 毎日、毎週など、同じ番組を繰り返し録画予約できます。

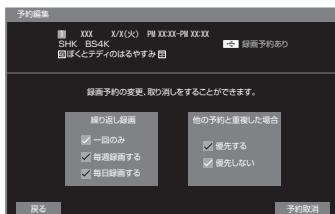
1 ホームボタンを押してメニューから「番組表・予約」→「予約リスト」を選ぶ

- 予約リストが表示されます。

2 繰り返し予約したい予約を選ぶ

- 予約編集画面が表示されます。

3 「繰り返し録画」を選び、「一回のみ」「毎週録画する」「毎日録画する」のいずれかを選ぶ



録画中の番組を再生する (追いかけ再生)

- 録画中の番組を再生することができます。
- 録画、録画予約に対応しています。

1 録画中に、リモコンの再生ボタンを押す

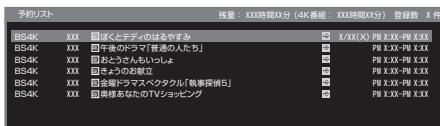
- 録画リストから録画中の番組を選んでも追いかけ再生できます。

予約の確認・取り消し・変更をするには

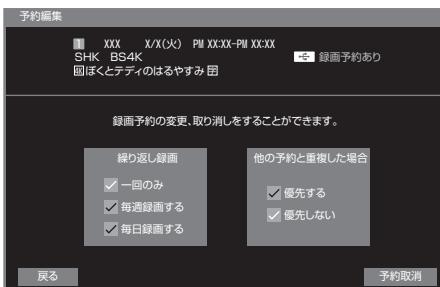
- ・予約の確認・取り消し・変更をすることができます。

1 ホームボタンを押してメニューから、「番組表・予約」-「予約リスト」を選ぶ

2 確認・取り消し・変更をしたい予約を選ぶ



- で予約されている番組を選びます。
 - 予約の設定内容が表示され、確認できます。



- ・上記は、番組表から予約した予約の変更・取り消し画面です。日時指定予約の場合は、画面が若干異なります。
 - ・確認のみで終了する場合は、「戻る」を選び、予約リストに戻ります。

◆ 予約を取り消したいとき

①「予約取消」を選ぶ

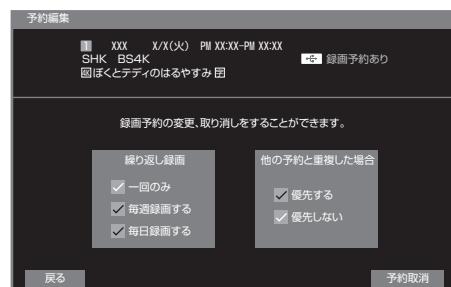
②「はい」を選ぶ



- ・予約が取り消されます。
手順 1 の画面に戻ります。
 - ・番組表からも予約を取り消すことができます。予約した番組を選び、「予約取消」で決定すると予約が取り消されます。

◆ 予約の設定を変更するとき

左右カーソルボタンで変更したい項目の内容を選び、上下カーソルボタンで内容を選ぶ



設定項目	設定内容
繰り返し録画	<ul style="list-style-type: none">・一回のみ・毎週録画する・毎日録画する
他の予約と重複した場合	<ul style="list-style-type: none">・優先する・優先しない

4 「戻る」を選ぶ

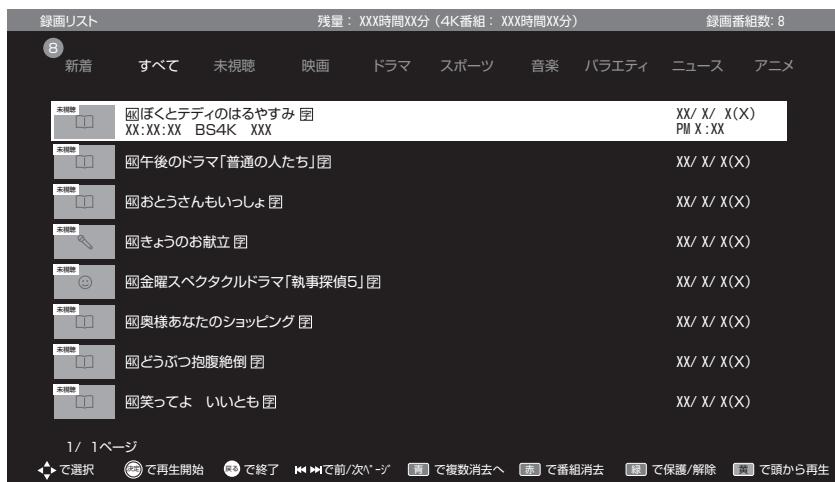
- 手順 1 の画面に戻ります。

USB ハードディスクに録画した番組を再生する

録画リストについて

- ・ **録画リスト** を押し、左右カーソルボタンで表示したい機器を選ぶと、録画した番組が表示されます。(USB ハードディスクのみ接続している場合は、USB ハードディスクの録画リストが直接表示されます。)

録画リストの画面例



録画リストでできること

録画した番組を最初から再生⇒  Webで確認

(リンク先は表紙をご覧ください。)

録画した番組の消去 (⇒ **39** ページ)

録画した番組の保護 (⇒ 39 ページ)

録画リストの表示

 未視聴番組  タイトル保護設定番組

◇おしらせ◇

録画リストは、以下の操作でも表示されます。

- ・ホームボタンを押してメニューから「録画リスト」-「録画リスト」を選んで切り換えることもできます。

録画リストから再生する

1

録画リスト

を押す

2

で選び
決定
を押す

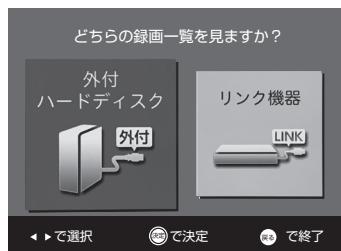
3

で選び
決定
を押す

録画リストボタンを押す

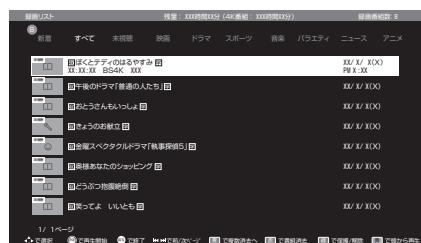
- USB ハードディスクのみを接続している場合は、手順 3 に進みます。

録画機器を選ぶ



再生したい番組を選ぶ

- 1 ページに 8 タイトルまで表示されます。9 タイトル以上あるときは、下カーソルボタンを押すと、ページを切り換えて表示できます。



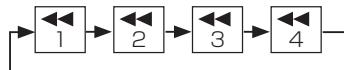
- 選んだ番組の再生が始まります。
- 再生を止めるときは、 を押します。

再生中の操作について

ボタン

説明

- 繰り返し押すと、速度が速くなります。(4 段階)



- 繰り返し押すと、速度が速くなります。(4 段階)

10秒戻し

- 押すたびに再生シーンを約 10 秒前に戻します。

30秒送り

- 押すたびに再生シーンを約 30 秒先に送ります。

一時停止/静止

- 再生を一時停止(静止画再生)します。
- 押すたびに「一時停止」 ⇄ 「再生」となります。

- いま見ているチャプターの先頭に戻ります。

前



- 次のチャプターを頭出しします。

次



- 再生中にリモコンの左右カーソルボタンを押しても早戻し／早送りすることができます。

停止ボタンを押して途中で止めた場合の再生について

停止した場所からつづけて再生するときは

- リモコンの再生ボタンを押すと、つづきから再生できます。

タイトル（録画した番組）を消去する

タイトル（録画した番組）を消去する

- 見終わった不要なタイトル（録画した番組）を録画リストから消去できます。

◇おしゃせ◇ ~~~~~
・消去したタイトルは復活できません。

タイトルを1つ選んで消去する

1 録画リストを表示し消去したいタイトルを選ぶ

- 消去したいタイトルに「■」マークがついている場合は、先に「タイトル保護／解除」（⇒右記）を行ってください。

2 赤ボタンを押す

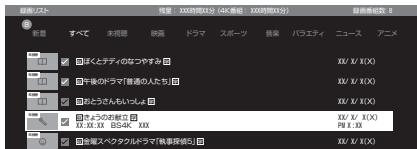
3 「消去する」を選ぶ

- 選んだタイトルが消去されます。
- 消去中は、電源を切らないでください。

複数のタイトルを選んで消去する

1 録画リストを表示し、青ボタンを押す

2 カーソルボタンで消去したいタイトルを選び、決定する



- 最大 50 タイトルまで選べます。
- 選んだタイトルにはチェックマークが付きます。もう一度選ぶとチェックマークが消えます。

4 赤ボタンを押す

5 左右カーソルボタンで「消去する」を選び、決定する

- チェックマークを付けたタイトルが消去されます。

タイトル（録画した番組）が消されないように保護する／保護を解除する

- 間違って消さないよう、タイトル（録画した番組）を保護できます。

タイトルを1つ選んで保護／解除する

1 録画リストを表示して、保護／解除したいタイトルを選ぶ

- 録画リストを表示する⇒ 38 ページ

2 緑ボタンを押す

- 選択したタイトルが保護または保護解除されます。

録画リストを表示したとき、タイトル保護を設定した番組は、「■」マークが付きます。

もくじ／ご注意

接続／設定ガイド／各部のなまえ

かんたん操作

メニュー項目

外部機器の操作

USBハードディスクに
番組を録画する・再生する

お役立ち情報／
お問い合わせ Guide

故障かな？と思ったら

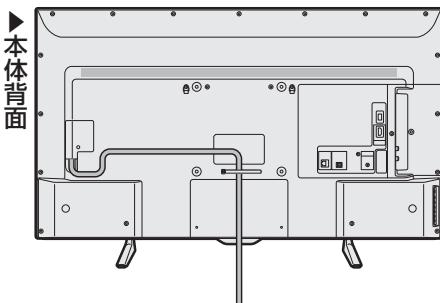
- ・故障かな？と思ったら、修理を依頼される前にもう一度お調べください。なお、アフターサービスについては「保証とアフターサービス」(⇒ 47 ページ) をご覧ください。

故障かな？と思ったら →

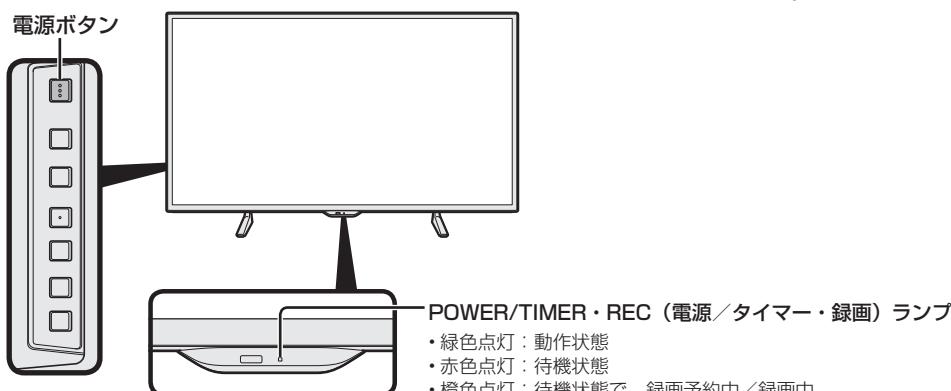
まず確認してください

電源が入らない

電源コードのプラグを奥まで確実に差し込んでください



・本機は電源コンセントの近くに設置し、電源プラグへ容易に手が届くようにしてください。



BS・110 度 CS デジタル放送が選局できない、映らない

BS・110 度 CS デジタル放送について

- ・デジタル放送には有料放送があります。視聴するには、視聴契約する必要があります。
BS・110 度 CS デジタル放送が受信できない場合は、視聴契約がお済みかどうかご確認ください。

110 度 CS デジタル放送を初めて選局するときは

- ・以下の操作を行ってください。
現在は放送されていませんが、110 度 CS デジタル放送を受信するために必要な操作です。

① CS デジタル放送を選び CS100ch を選局し、約 5 秒待つ

(2021 年 5 月現在 CS100ch は放送されていません。)

② CS001ch を選局し、約 5 秒待つ

(2021 年 5 月現在 CS001ch は放送されていません。)

③番組表で選局したい放送局のチャンネル番号が表示されていることを確認する

⇒  **Webで確認** (リンク先は表紙をご覧ください。)

BS4K・110 度 CS4K 放送を初めて選局するときは

① BS4K または CS4K 放送を選ぶ

②ツールボタンを押して設定メニューから「初期設定」 - 「チャンネル設定」の「BS4K 自動」または「CS4K 自動」を行う

放送が受信できないときに確かめること

放送が受信できないときは

以下の画面は一例です。

確認のしかたが異なる場合は、画面の指示に従ってください。

1 画面のメッセージを確認する

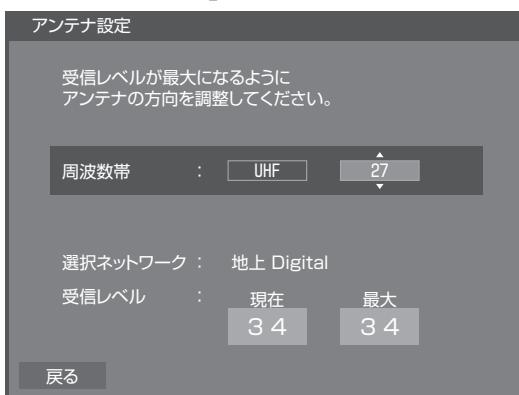
- 受信状態が悪い場合、次のような画面が表示されます。



2 ツールボタンを押して、設定メニューの「初期設定」-「アンテナ設定」で受信レベルを確認する

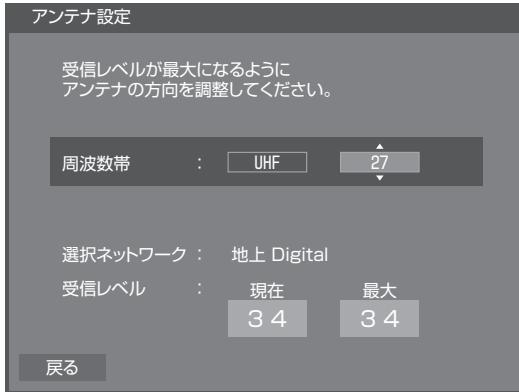
- 受信レベルの現在値が、BS4K放送を視聴する場合は「30」以上、それ以外の放送を視聴する場合は「26」以上になっていることを確認してください。

ツール
を押し
で選び
決定
を押す



3 受信レベルが低い場合はアンテナの向きを調整する

- 受信レベルの現在値が、BS4K放送を視聴する場合は「30」以上、それ以外の放送を視聴する場合は「26」以上になるように調整してください。



4 放送を受信できるか確認する

- アンテナとの接続について⇒「接続・設定ガイド」(12~14ページ)をご覧ください。
- かんたん初期設定をやり直すとき⇒「接続・設定ガイド」(19ページ)をご覧ください。

もくじ
ご注意

接続
各部のなまえ
設定ガイド

かんたん操作

メニュー項目

外部機器の操作

USBハードディスクに
番組を録画する・再生する

お役立ち情報
Guide

こんなときに	ここをお確かめください	ページ
	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグがコンセントから抜けていませんか。POWER/TIMER・REC（電源／タイマー・録画）ランプが緑色に点灯していますか。 テレビ放送を見たいのに、ビデオ入力などに切り替えられていませんか。 接続ケーブルが抜けていませんか。 POWER/TIMER・REC（電源／タイマー・録画）ランプが赤点滅している場合は、電源プラグをコンセントから抜いて約1分待ってから再度電源プラグを差し込んで電源を入れてください。 	17・40
	<ul style="list-style-type: none"> 音量調整が最小になってしまいか。 「消音」状態になってしまいか。 ヘッドホン端子にヘッドホンのプラグが差し込まれたままになってしまいか。ヘッドホンとテレビスピーカーの両方から、同じ音声を出力することはできません。 	31 — —
映像は出るが音声が出ない		Webで確認 24
テレビ放送と外部入力の聞こえかた（音量）が違う	<ul style="list-style-type: none"> テレビ放送とレコーダーなど接続している機器によっては音声の聞こえかた（音量）が異なります。 	—
放送が映らない 一部の放送局しか映らない	<ul style="list-style-type: none"> 「地上デジタルアンテナ」と「BS・110度CSデジタルアンテナ」を間違えて接続していませんか。抜けかかっていませんか。アンテナ接続を確認してください。 レコーダーなどを経由してテレビへアンテナ線を接続しているときはレコーダーなど外部機器の「アンテナから入力」と「テレビへ出力」を間違えて接続していませんか。 ツールボタンを押して設定メニューから「初期設定」→「チャンネル設定」で設定を行ってみてください。 	12～14  
チャンネルや時計表示が画面に出ない	<ul style="list-style-type: none"> リモコンの時計／画面表示ボタンを繰り返し押してください。 	25
チャンネル表示や時計表示が消えない	<ul style="list-style-type: none"> リモコンの時計／画面表示ボタンを繰り返し押してください。 	25
本体の電源ボタンを押しても電源を切ってもPOWER/TIMER・REC（電源／タイマー・録画）ランプが消えない	<ul style="list-style-type: none"> 本体の電源ボタンを押しても電源を切ってもPOWER/TIMER・REC（電源／タイマー・録画）ランプは消えません。赤色点灯（待機状態）となります。 	—
BDプレーヤーなどの外部機器の映像が映らない、BDプレーヤーなどの外部機器の映像が映らなくなつた	<ul style="list-style-type: none"> 外部機器を接続している入力を選んでいますか。 外部機器からアンテナケーブルがはずれていませんか。 BDレコーダー／プレーヤーをHDMI以外のケーブルで接続しているときは著作権保護技術（AACS）の規定により、BDレコーダー／プレーヤーによっては、BDビデオ（市販のブルーレイソフト）再生映像が見られない場合があります。 	31 — —
	<p>色が薄い 色あいが悪い</p> <ul style="list-style-type: none"> ツールボタンを押して設定メニューから「映像調整」の「色の濃さ」、「色あい」は正しく調整されていますか。 	

こんなときに	ここをお確かめください	ページ
画面が暗い・画面が明るい	<ul style="list-style-type: none"> ツールボタンを押して設定メニューから「映像調整」の「明るさ」、「映像レベル」、「プロ設定」を調整してみてください。 画質モードでお好みの画質を選んでお試しください。 	Webで確認
リモコンが動作しない	<ul style="list-style-type: none"> POWER/TIMER・REC（電源／タイマー・録画）ランプが緑色に点灯していますか。 乾電池の極性（+、-）が逆になってしまいませんか。 リモコンの乾電池が消耗していませんか。 リモコンの使用頻度により乾電池の消耗が早くなる場合があります。 リモコンを操作しても時々反応しなくなったときは、早めに新しい乾電池と交換してください。 リモコンはリモコン受光部に向けてお使いですか。 本体とリモコンのリモコン番号を同じ番号に設定していますか。画面右下に「R1」もしくは「R2」と表示されているときは、リモコン番号の設定が必要です。 リモコン番号切換について動画で案内しています。 室温が極端に低下していませんか。 「リモコンキーロック」を「無効にする」に設定していませんか。 	21 11 11 11 23 8 -
リモコンや本体のボタンの操作ができない	<ul style="list-style-type: none"> 外部からの雑音や妨害ノイズが原因かもしれません。電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて約1分放置した後、再度差し込んで電源を入れてみてください。 「リモコンキーロック」を「無効にする」に設定していませんか。 「本体操作ロック」を「入」に設定していませんか。 	- - -
字幕表示が画面に出ない	<ul style="list-style-type: none"> 放送によっては、字幕を送っていない場合があります。 字幕表示が「切」になっていますか。 	25
入力切換をしても選べない	「外部入力表示」でスキップしないに設定されていますか。	Webで確認
電源が勝手に切れる	<ul style="list-style-type: none"> 自動で電源がオフになるモードになっていませんか。 本機の温度が上昇したためです。温度が上昇した原因を取り除いてください。 本機の設置状態や場所が、温度が上がりやすい状態にないかご確認ください。本機背面の通風孔がふさがらないように設置してください。 本機の内部や通風孔にたまっているホコリで、外部から取り除けるものはこまめに取り除いてください。内部のホコリの除去については、お買いあげの販売店にご相談ください。 視聴予約で電源オンになった場合、15分以上操作しないと電源が切れます。リモコンの電源ボタン以外を押して操作すると電源は切れません。 	27 - - - - -
本機の電源を切ると他のテレビでBS/CSが映らなくなる	本機からBSアンテナへ電源供給した場合、本機の電源を切ると他の部屋のテレビのBS/CSが映らなくなります。複数のテレビをお使いの場合、他のテレビやブースター側でBSアンテナ電源供給の環境を整えていただく必要があります。	-

もくじ／ご注意

接続・設定ガイド／各部のなまえ

かんたん操作

メニュー項目

外部機器の操作

USBハードディスクに番組を録画する・再生する

お役立ち情報 Guide

おもな仕様について

品名		液晶テレビ
形名		4T-C42DH1
液晶パネル	表示サイズ	42V型(横92.4cm×縦50.7cm／対角105.4cm)
	駆動方式	TFT(薄膜トランジスタ)アクティブマトリクス駆動方式
	画素数	3,840(水平)×2,160(垂直) 画素
	使用光源	LED
アンテナ入力		地上デジタル 75Ω不平衡型、BS/CS-IF 75Ω不平衡型
スピーカー		フルレンジ 2個
音声実用最大出力(JEITA)		20W (10W+10W)
使用電源		AC100V・50/60Hz
消費電力		165W(待機時:0.50W、クリック起動「する」時:30W)
年間消費電力量		・区分名:c(4K以上液晶テレビ) ・受信機型サイズ:42V ・年間消費電力量:155kWh／年
接続端子		HDMI入力4系統4端子(入力2はARC対応)、ビデオ入力1系統1端子、 アンテナ入力地上デジタル端子、アンテナ入力BS・110度CS端子、 デジタル音声出力(光)1系統1端子、ヘッドホン接続端子、 LAN1系統1端子(10BASE-T/100BASE-TX)、USB端子1系統1端子(USBハードディスク用)
受信チャンネル		BSデジタル001～999ch、110度CSデジタル000～999ch、 地上デジタル(ワンセグを除く)011～528ch(CATVバススルー対応)、 BS4K001～599、110度CS4K500～999
BS4K・110度CS4Kチャンネル受信仕様	受信周波数帯域	1032MHz～3224MHz
BS・110度CSチャンネル受信仕様	変調	時分割多重mPSK
	トランスポート	MPEG2 システム
	映像	MPEG2 (MP@HL)
	音声	MPEG2 AAC
	限定受信システム	ARIB CASシステム
	受信周波数帯域	11.71GHz～12.75GHz
	IRD受信周波数帯域	1032MHz～2071MHz
地上デジタルチャンネル受信仕様	変調	直交周波数分割多重(OFDM)
	トランスポート	MPEG2 システム
	映像	MPEG2 (MP@HL)
	音声	MPEG2 AAC
	限定受信システム	ARIB CASシステム
	受信周波数帯域	93MHz～767MHz
	CATVバススルー対応	UHF帯、ミッドバンド(MID)帯、スーパーハイバンド(SHB)帯、VHF帯
外形寸法	ディスプレイ部のみ	幅95.6×奥行10.3×高さ55.3(cm)
	スタンド装着時	幅95.6×奥行24.7×高さ60.7(cm)
本体質量	ディスプレイ部のみ	約9.5kg
	スタンド装着時	約9.7kg
使用温度		0°C～40°C

- 製品改良のため仕様の一部を予告なく変更することがあります。
- 表示サイズの「××V型」は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。
- 液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素があります。0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますが故障ではありません。

■ JIS C 61000-3-2適合品

JIS C 61000-3-2適合品とは、日本工業規格「電磁両立性-第3-2部：限度値－高調波電流発生限度値(1相当たりの入力電流が20A以下の機器)」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

■ 年間消費電力量とは：省エネ法に基づいて、一般家庭での1日の平均視聴時間(5.1時間)を基準に算出した、一年間に消費する電力量です。

■ 年間消費電力量の区分名とは：省エネ法において、画素数およびパネルの種類に基づき規定されている名称のことです。

別売品について

- 液晶テレビ専用の別売品をとりそろえております。お近くの販売店でお買い求めください。
- 本機に適合する別売品が新たに追加発売されることがあります。また、新たに適合となる別売品もあります。
- ご購入の際には、最新のカタログや AQUOS サポートページで適合性をご確認いただき、販売店にご相談の上、お買い求めください。(2021年5月時点)
- 壁掛け金具の場合は、最新のカタログやサポートページでご確認ください。

**AQUOS サポートページ**シャープ お問い合わせ テレビ 検索

<https://jp.sharp/support/aquos/>
(スマートフォンまたはパソコンからご覧ください。)

本機で使用している特許など

本機で使用しているソフトウェアのライセンス情報

ソフトウェア構成

本機に組み込まれているソフトウェアは、それぞれ当社または第三者の著作権が存在する、複数の独立したソフトウェアコンポーネントで構成されています。

当社開発ソフトウェアとフリーソフトウェア

本機のソフトウェアコンポーネントのうち、当社が開発または作成したソフトウェアおよび付帯するドキュメント類には当社の著作権が存在し、著作権法、国際条約およびその他の関連する法律によって保護されています。また本機は、第三者が著作権を所有しフリーソフトウェアとして配布されているソフトウェアコンポーネントを使用しています。それらの一部には、GNU General Public License（以下、GPL）、GNU Lesser General Public License（以下、LGPL）、またはその他のライセンス契約の適用を受けるソフトウェアコンポーネントが含まれています。

ソースコードの入手方法

フリーソフトウェアには、実行形式のソフトウェアコンポーネントを配布する条件として、そのコンポーネントのソースコードの入手を可能にすることを求めるものがあります。GPL および LGPL も、同様の条件を定めています。こうしたフリーソフトウェアのソースコードの入手方法ならびに GPL、LGPL およびその他のライセンス契約の確認方法については、以下の WEB サイトをご覧ください。<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/source/download/index.html>（シャープ GPL 情報公開サイト）なお、フリーソフトウェアのソースコードの内容に関するお問い合わせはご遠慮ください。また当社が所有権を持つソフトウェアコンポーネントについては、ソースコードの提供対象ではありません。

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

この製品に搭載のソフトウェアは、Independent JPEG Group のソフトウェアを一部利用しております。

商標・登録商標など

- HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface という語、HDMI のトレードドレスおよび HDMI のロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。
- 本製品は、株式会社 ACCESS の NetFront Browser を搭載しています。
- ACCESS、ACCESS ロゴ、NetFront Browser は株式会社 ACCESS の日本国、米国その他の国・地域における商標または登録商標です。
- ©2019 ACCESS CO.,LTD. All rights reserved.



• AdvancedWnn © OMRON SOFTWARE Co., Ltd.
2002-2017 All Rights Reserved.

よくお読みください

保証書(別添)

- 保証書は、「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

■ 保証期間

お買いあげの日から1年間です。

保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

持込修理の対象商品をメーカーへ直接送付した場合の送料や出張修理を依頼された場合の出張料などは、保証期間内、保証期間外にかかわらずお客様のご負担となります。

※ 本機を分解すると、保証が無効になります。

使い方や修理のご相談など

- 修理・使い方・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、及び万一、製品による事故が発生した場合は、**お買いあげの販売店**、または**シャープお客様相談室**にお問い合わせください。(⇒次ページ)

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、液晶カラーテレビの補修用性能部品を、製品の製造打切後、8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは **出張修理**

- 「故障かな?と思ったら」(⇒ 40 ~ 43 ページ) を調べてください。
- SHARP オンラインサポートページの「Q&A よくあるご質問」や「故障診断ナビ」でも確認できます。

SHARP オンラインサポート : <https://jp.sharp/support/>

- それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

- 品 名 : 液晶テレビ
- 形 名 : 4T-C42DH1
- お買いあげ日(年月日)
- 故障の状況(できるだけくわしく)
- ご 住 所
(付近の目印もあわせてお知らせください)
- お 名 前
- 電 話 番 号
- ご訪問希望日

便利メモ

お客様へ…お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年 月 日	電話 () —

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

愛情点検



●長年ご使用のテレビの点検をぜひ！

[熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。]

このような症状はありませんか

- 電源ボタンを押して電源を入れても映像や音が出ない。
- 上下、または左右の映像が欠けて映る。
- 映像が時々、消えることがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源ボタンを押して電源を切っても、映像や音が消えない。
- 内部に水や異物が入った。

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源ボタンを押して電源を切りコンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。

もくじ
ご注意

接続
各部のなまえ
設定ガイド

かんたん操作

メニュー項目

外部機器の操作

USBハードディスクに
番組を録画する・再生する

お役立
情報

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。



【会員サービス】「COCORO MEMBERS」入会で製品情報を上手に活用

「COCORO MEMBERS」でご愛用製品を「MY家電登録」いただくと、別売品やお手入れ方法などサポート情報が手軽にご利用いただけます。COCORO MEMBERS のサイトから修理のお申込みをされる場合、お客様情報や製品情報を入力する手間が省けます。

<https://jp.sharp/support/sp/cocoro/cocoro.html>

COCORO MEMBERS
MY 家電登録はこちら



いつでも便利なWebサービス【シャープ オンラインサポート】

ご質問、お困りごとは、気軽にアクセス、しっかりアシスト!

オンラインサポート トップページ



[https://jp.sharp/support/
シャープ お問い合わせ 検索](https://jp.sharp/support/)

スマートフォンからでもご利用いただけます。

■QRコードについて

スマートフォンやタブレット端末のバーコードリーダーで読み取ってください。(読み取れない場合はアドレスを直接入力してください)
本書に掲載のQRコードから誘導されるサイトについてのご注意事項があります。本書の裏表紙をご確認ください。

修理のご依頼、進捗確認も24時間サポート

インターネットから修理のお申し込み



[https://jp.sharp/support/repair.html
シャープ 修理相談 検索](https://jp.sharp/support/repair.html)

スマートフォンからでもご利用いただけます。

■製品の「よくあるご質問」への回答を24時間音声ガイダンスでご案内(電話オペレーターにはつながりません)
自動音声案内 フリーダイヤル (携帯電話からもご利用いただけます) 0120 - 001 - 252



使用方法や修理のご相談など【お客様相談室】 おかげ間違ひのないようにご注意ください。

受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜: 9:00～18:00 ●日曜・祝日: 9:00～17:00

固定電話からは、フリーダイヤル

0120 - 001 - 251

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570 - 550 - 113

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電話	FAX
050 - 3852 - 5122	06 - 6792 - 5993

〒581-8585 大阪府八尾市北龜井町3丁目1番72号

有料AQUOS接続サポート&使い方レッスン

●「機器の接続が苦手」、「使いかたが分からない」などのお客様に、訪問サポートをご用意しています。訪問サポートのお申し込みは、下記へご依頼ください。

シャープマーケティングジャパン株式会社
カスタマーサービス社 訪問サポートセンター

フリーダイヤル
 0120 - 565 - 506

受付時間 ●月曜～土曜: 9:00～17:45 (日曜日・祝日・当社指定休日を除く)

AQUOS接続サポート&使い方レッスン
(訪問サポート)について詳しくは

<https://smj.jp.sharp/cs/home/aquos/index.html>



サービス名	内容
AQUOSインターネット接続サポート	インターネット対応のAQUOSをインターネットに接続します。
AQUOS周辺機器接続サポート	AQUOSとBDレコーダーなど、AQUOSと周辺機器の接続をします。
AQUOS使い方レッスン	AQUOSとBDレコーダー、AQUOSオーディオなどシャープ製AV周辺機器の使い方を時間制で行います。

●本サポートのご提供は、シャープの国内サービス会社 シャープマーケティングジャパン株式会社(沖縄地区: 沖縄シャープ電機株式会社)、またはシャープの国内サービス会社が選定したサービス提供会社が実施いたします。
●本サポートの実績にあたたり、別途必要となる周辺機器(無線LANルーターなど)および部品に関する費用、インターネット接続料金はお客様負担となります。インターネットの接続には、別途回線業者やプロバイダーとの契約が必要です。

●本サポートは、予告なく中止または内容を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

シャープ株式会社および関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただいております。
個人情報は適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。
個人情報の取扱いの詳細については、<https://jp.sharp/privacy/index-j.html> をご参照ください。

●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。(2021年5月)
●お電話は番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。

索引

- ・本体およびリモコンの「各部のなまえ」については、
⇒ 21～23 ページをご覧ください。
- ・取扱説明ガイドは SHARP Web ページ内の
AQUOS サポートページをご覧ください。

英数字・記号

3行入力	28
ACAS	29
HDMI	16
LAN設定	取扱説明ガイド
PC(画質モード)	26
POWER/TIMER・REC	
(電源／タイマー・録画)ランプ	21
USBハードディスク	32～39

あ行

アイコン一覧(番組表)	取扱説明ガイド
明るさ	29
アンテナの接続	12～14
アンテナ電源	取扱説明ガイド
映像レベル	29
映像切換	28・取扱説明ガイド
映像調整	29
枝番	取扱説明ガイド
追いかけ再生	35
お知らせ	29
お手入れのしかた	6
おはようタイマー	27・28
オフタイマー	27・28
音声切換	25
音声調整	29

か行

外部端子設定	16・30
外部入力表示	30・取扱説明ガイド
画質モード	26・29
画面サイズ	取扱説明ガイド
ガンマ	取扱説明ガイド
機器の初期化(USBハードディスクの初期化)	33
機能設定	29～30
クリック起動	30
ケーブルテレビ(CATV)	12・取扱説明ガイド
降雨対応放送	取扱説明ガイド

さ行

サービス切換	28
再生(USBハードディスク)	37～38
サポートページのご案内	48
サラウンド	29
残量(録画時間)(USBハードディスク)	取扱説明ガイド
視聴年齢制限	29
自動ダウンロード	30

字幕(切換)／字幕表示	25
ジャンル検索	取扱説明ガイド
受信レベル	41
受信機レポート	29
仕様	44
消音	取扱説明ガイド
使用温度	8・44
静止	23
設定	29～30
選局	取扱説明ガイド
全情報の初期化	30
操作パネル	28
双方向通信	取扱説明ガイド

た行

タイトル(録画した番組)	37
タイトル消去(USBハードディスク)	39
タイトル保護(USBハードディスク)	39
ダイナミック	26
タイマー機能	27・28
チャンネル	取扱説明ガイド
チャンネル設定	30・取扱説明ガイド
チャンネル番号(3桁)	取扱説明ガイド
通信設定	取扱説明ガイド
データ放送	取扱説明ガイド
電源コードをつなぐ	17
電源の入／切	取扱説明ガイド
電源ボタン	21・取扱説明ガイド
転倒防止	18

な行

二重音声	25
入力切換	23・31
入力スキップ	取扱説明ガイド

は行

早戻し／早送り再生	23・38
番組内容	取扱説明ガイド
番組表	取扱説明ガイド
付属品/別売品	9
ブロードバンドルーター	取扱説明ガイド
ブロックノイズNR	取扱説明ガイド
プロ設定	29
ヘッドホン設定	24・29
別売品	45
放送局メッセージ	29
ボード(CS)	29

もくじ／ご注意

接続・設定ガイド／各部のなまえ

かんたん操作

メニュー項目

外部機器の操作

USBハードディスクに番組を録画する・再生する

お役立ち情報／お役立tips Guide

保証とアフターサービス47

ま行

毎週予約	取扱説明ガイド
無信号オフ	29
無操作オフ	29
メニュー	取扱説明ガイド

や行

有料放送の視聴契約	40・取扱説明ガイド
予約の確認・取り消し・変更	36
予約リスト	28・36

ら行

リモコン	23
リモコン番号	23
連動データ放送	取扱説明ガイド
録画(USBハードディスク)	34
録画時間	取扱説明ガイド
録画予約(USBハードディスク)	34
録画リスト(USBハードディスク)	37・38
録画リストから再生	38

ACAS チップについて

◇おしらせ◇

- ・本機は従来の **B-CAS カード**に代わり、「**ACAS (エイキャス) チップ**」を内蔵しています。
- ・B-CAS カードは同梱されていません。

本機は BS 4K・110 度 CS4K 放送を受信するための、新しい方式のプログラムを書き込んだ「ACAS チップ」が搭載されています。

- ・BS 4K・110 度 CS4K 放送では、従来以上の高精細な映像コンテンツを保護するために、暗号機能が高度化された「ACAS チップ」が用いられます。
- ・「ACAS チップ」は、有料放送の視聴制御 (CAS) や無料放送の著作権保護 (RMP) のために利用されています。
- ・NHK の BS 放送を視聴したとき、受信機設置の連絡をしていない場合はテレビ画面にメッセージが表示されます。メッセージは、「メッセージ消去画面」の案内に従って連絡いただくと消去できます。
- ・受信機設置の連絡には ACAS チップ「番号」が必要となります。
- ・「ACAS チップ」番号はホームボタンを押してメニューから「お知らせ」 - 「ACAS」で確認できます。「モジュール ID」で表示されている番号が ACAS チップ番号です。

[メモ]

ACAS チップ番号	-	-	-	-
------------	---	---	---	---

有料放送を受信契約したときは

ACAS チップ番号を必ず、控えてください。故障により ACAS 情報が無効となり、契約済み ACAS 番号を連絡し、契約放送局と更新手続きが必要となる場合があります。

BS・110 度 CS 放送の有料番組を見るには

BS・110 度 CS 放送の有料放送を視聴するには放送局への申し込みが必要です。

有料放送を本機で視聴・録画をするには、放送局との契約が必要です。(選局した際に表示される画面の案内に従って受信契約を行なってください。)

- ・ACAS での契約が必要です。

詳しくは、それぞれの有料放送を行う放送局のカスタマーセンターにお問い合わせください。

買い替えされたお客様へ

NHK の受信機変更連絡、WOWOW や BS スカパー!などを現在 B-CAS カードで契約中で本製品の契約に変更(更新)するときは、契約中の放送局にお問い合わせいただき、本機の ACAS チップ番号で手続きしてください。

◇ご注意◇

ACAS チップが故障したときは

ACAS チップが故障したときは、本機の修理が必要です。詳しくは、シャープお客様相談窓口までご連絡ください。

[本機を廃棄・譲渡するときは]

- ・本機には、放送局とデータの送受信をするために入力した、お客様の個人情報が記憶されています。本機を廃棄したり、他人に譲渡したりする際には、個人情報の初期化を行い、個人情報を消去してください。個人情報の初期化はツールボタンを押して設定メニューから「設定初期化」 - 「全情報の初期化」で行います。
- ・NHK や有料放送の視聴契約の変更または解除をお願いいたします。
- ・製品を廃棄する場合は、各自治体の指示(条例)に従って処理してください。

COCORO MEMBERS



「製品登録」を
お願いします。

入会特典

- 家電製品をWEBでまとめて管理できる！
- 登録製品に関する消耗品、取扱説明書などサポート情報へ簡単アクセス！
- 当社製品などが当たる抽選応募用「わくわくポイント」を進呈！
- 自動回答に加え、会員限定でオペレーターとチャットで相談ができる！

ココロメンバーズ



<https://cocoromembers.jp.sharp/m/>



■液晶テレビの接続・故障診断などはこちら。

<https://jp.sharp/support/aquos>

お問い合わせ先

お問い合わせの前にもう一度「故障かな?と思ったら」(取扱説明ガイド(WEB版))「こんなときは」(取扱説明ガイド(WEB版))をご確認ください。



いつでも便利なWebサービス【シャープ オンラインサポート】

ご質問、お困りごとは、気軽にアクセス、しっかりアシスト!

<https://jp.sharp/support/>

シャープ お問い合わせ

検索



スマートフォンや
携帯電話はこちらから



インターネットから修理のお申し込み

修理のご依頼、進捗確認も24時間サポート

<https://jp.sharp/support/repair.html>

シャープ 修理相談

検索



スマートフォンや
携帯電話はこちらから



いつでも便利な自動音声案内ダイヤルサービス

製品の「よくあるご質問」への回答を、24時間音声ガイダンスでご案内しております。

自動音声案内 フリーダイヤル（携帯電話からもご利用いただけます）

0120 - 001 - 252 (電話オペレーターにはつながりません)

●お客様ご相談窓口

固定電話からは
フリーダイヤル

0120-001-251

携帯電話からは
ナビダイヤル

0570-550-113

〈受付時間〉(年末年始を除く)

○月曜日～土曜日：午前9時～午後6時

○日曜日・祝日：午前9時～午後5時

*フリーダイヤル・ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、050-3852-5122

※非通因設定の電話は、最初に「186」をつけておかけください。詳しくは、本書の48ページをご覧ください

■取説に掲載のQRコードから誘導されるサイトについてのご注意 (QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。)

- 当サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。パケット定額サービスにご加入でないお客様は、高額になる可能性がございますのでご注意ください。
- スマートフォンにより、QRコード読み取りアプリケーションが必要となる場合があります。また、通信状況、機種、QRコード読み取りアプリケーションの種類、OSのバージョンによっては正常に動作しない場合があります。詳しくは、お使いの携帯電話会社にお問い合わせください。
- 当社は、当サイト上のコンテンツやURLを予告なく変更、もしくは削除することがあります。

■廃棄時のご注意

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ(ブラウン管式、液晶式、プラズマ式)を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

シャープ株式会社 本社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地



Printed in China

TINS-H532WJN2
21P06-CH-NI